

社

会

学

部

報

立教大学

社会学部報 第五号 二〇二三

目次

ウクライナからの留学生にインタビュー・・・5

社会学部に通う留学生・・・16

上京したから見えてくる「新しい世界」とは

--- 上京した社学生にインタビュー・・・25

就活生にインタビュー・・・32

私が大学院進学を選んだ理由・・・42

社会学部必修科目紹介・・・48

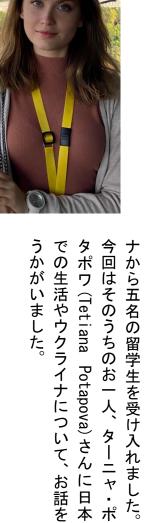
授業と研究の「舞台裏」 -教員インタビュー 50

社会学部ゼミ紹介・・・65



ウクライナからの留学生にインタビュー

― ターニャ・ポタポワさん



立教大学は二〇二二年九月にウクライ続けることが困難になりました。そこでライナでは多数の学生が母国で勉強をクライナへの侵攻を開始しました。ウク

―日本に来たのはいつですか

ヶ月間の準備期間を経て、九月七日にグラムに応募しました。そして、約一ウクライナの大学で勉強が続けられ日本に来たのは二ヶ月半ほど前です。

日本に来ました。

二〇二二年二月二十四日、ロシアはウ

というプログラムを通してきました。 領と日本の十四の大学との zoom 会議 ます。ウクライナのゼレンスキー大統 の手助けをしてくれました。数日間 ステムです。新しい環境になれるため が私の日本における主なサポートシ ためのプログラムです。そして、これ の中のプログラムです。これは戦争や これは、Pathways Japanという世界各 の後に作られました。春の終わりか六 ラムは日本の十四の大学を束ねてい は百人程度です。ちなみにこのプログ も答えてもらいました。今年の参加者 オリエンテーションで、様々な質問に 紛争から逃れてきた学生を支援する 国からの難民を支援する広範な組織 日本・ウクライナ大学パスウェイズ

う間でした。とても興味深かったです。 るようになりました。本当にあっとい このプログラムが出来上がり、さらに 月 また、これは NGO です。 ヶ月後には実際に学生が日本に来 \mathcal{O} 初め頃でした。そして一ヶ月後に

ましたか ―日本に来る上で苦労したことはあり

たより時間がかかりました。しかし、 テムのために、ここまで来るのに思っ け 館 かりました。戦争のために全ての大使 フライトや日本に来るまでの間はス ればなりませんでした。複雑なシス するためにポーランドまで行 が移動してしまったので、ビザを取 ピ ズでした。 ザを取得するのに一ヶ月ほどか かな

のですか なぜ数ある国 の中から日本を選んだ

> 探していたところ、日本の教育はレベ とにしました。 非常に重要です。だから日本に来るこ ているので、異文化を発見することは です。また、私は国際関係学を専攻し ルが非常に高いことが分かったから 勉強を続けるために世界中の大学を 来ることは非常に新しい試みでした。 とがなかったので、私にとって日本に 実は、これまで一度も日本に来たこ

11 日本での生活について教えてくださ

れて日本に来るまでが大変だった上 レスもありました。ウクライナを離 とても素敵です。しかし、最初はス 全体的に何もかもが違ったからで

1

当たりますが、私が今まで訪れたほと 受けました。例えば、日本では路上で 歩きながら食事をすることは失礼に んどの国ではそれは全く問題のない だから少しカルチャーショックも

> この国について新しいことをたくさ 激的です。 るもの、人々から学ぶことはとても が本当に好きです。新しい環境、異な とって本当に面白いものでした。毎日、 伝統やルールに魅了されました。私に ことでした。ですが、良い意味でこう ん知ることができます。私は学ぶこと した違いは全てが新鮮でした。様々な

どのような状況でも礼儀正しく振 舞うことは少し難しいと感じます。 しかし同時に、細部にまで気を配

いがありますか ―では日本とウクライナにはどんな違

親切で、 れました。しかし、最初はそれを期待 ウクライナ人と日本人は共にとても る歴史を持っているにもかかわらず、 さんあります。 していませんでした。日本人は外国人 ます。私たちは全く異なる文化、異な 日 本とウクライナには違いがたく 非常にもてなし、歓迎してく しかし、共通点もあ

聞いていたからです。を歓迎しないという偏見をたくさん

りますが、ウクライナにはありません。 津波といった自然災害がたくさんあ だと分かったことです。日本は地震や 入れることはほとんど不可能でした。 栽培されていないために食材を手に することは難しいです。例えば んでしたが、 イナは自然災害の面ではかなり安全 イナ料理を作ろうとしたとき、 の友人と文化交流するためにウクラ しました。 は地震を経験したことがありませ もう一つ興味深かったのが、ウクラ 違いについては、全てを挙げて比較 日本に来て既に二回経験 日本で 日本

か ―日本のどんな文化に興味があります

があります。例えば江戸時代から続くまり興味がなく、日本文化全般に興味チャーやアニメといった文化にはあ実は面白いことに、私はポップカル

歴史が好きです。文化や、歴史などに興味があります。

か、また体験してみたい文化はありますか、また体験してみたい文化はありました―では日本の伝統文化は体験しました

にはいましたが、桜を見たかったです。 を具味があります。時期は過ぎてしまお祭り(十五夜)も好きです。素敵だとお祭り(十五夜)も好きです。素敵だとお祭り(十五夜)も好きです。素敵だとお祭り(十五夜)も好きです。実は相撲

-日本食は好きですか

たからだと思います。とがありませんでした。その理由はおとがありませんでした。その理由はおまであまり日本食を好きになったこまであまり日本食を好きになったこまでからだと思います。私は今

で食べてきたお米とは全く違う味でしかし、日本で食べるお米は、今ま

ことに苦戦しています。
た、魚の種類も非常に豊富です。だから、自分の好きな魚の種類をたくさんら、自分の好きな魚の種類をたくさんら、自分の好きな魚の種類をたくさん

います。 うになったのは、本当によかったと思 阪 も戸惑いました。未知のものに対する べ物が並んでいて、何を選んだらいい 7 体験するようになりました。 に出掛けて、 になりました。友人たちとレストラン 本料理のビデオを見て、話をするよう 恐怖心を抱いていました。その後、日 のかわかりませんでした。最初はとて の屋台料理が好きです。 日本語がわからないので、スーパー ケットに行っても見慣れない食 その時から実際の日 様々な伝統料理を試すよ 特に、 本料理を 大

-アニメは見ますか

を話せないからです。私は何も理解でまだです。理由の一つは私が日本語

深いです。と思います。なので、私にとって興味います。アニメは大切な文化の一部だしたら、アニメを見始めようと思っては奇妙な感じがします。日本語を勉強さないので、日本語でアニメを見るの

すか―日本で行ってみたいところはありま

| そとこう「……)」。 | 単二年にうでた。とても良い経験でした。| | 私はすでに京都と大阪に行きまし

大阪、 です。実は冬休み前に北海道に行こう ろがとても気に入っています。 の季節に行きたいです。日本には四季 のはとても面白かったです。また、桜 クスできるような気がします。 た。私にとって大阪の雰囲気はリラッ 大阪では道頓堀や水族館に行きまし たのですが、とても可愛かったです。 あり、 海道と沖縄の両方に行ってみたい 奈良にも行きました。 鹿に餌をあげ 東京の雰囲気の違いを見つける 様々な気候を体験できるとこ なので、 京都、

沖縄に行ってみたいです。うと思っています。そして、冬の間にし、お祭り(さっぽろ雪まつり)を見よと思っていて、クリスマスに雪を体験



-では立教大学はどうですか

人や留学生など様々な人とコミュニにとても感謝しています。また、日本とや私を助けようとしてくれたことミュニティはとても好きです。良いとミュニティはとても好きです。良いと

様々なイベントがあります。では新しい人に出会うことができ、ろだと思います。グローバルラウンジケーションが取れることも良いとこ

立教大学で面白い授業はありますか

政治経済です。 一番好きなのはグローバルと日本のたくさんの科目を取っていますが、

ため、 だから本当に楽しいです。しかし、言 解することは重要だと感じています。 です。日本の文化にとても興味がある なって面白いです。 れは一種のマインドセット(思考の傾 の考えをまとめる方法も違います。こ るということだけでなく、文法や自分 語の構造が全く違うので難しいです。 もう一つ好きなのは だから違う考え方ができるように 習慣)を示しているように感じま 文化を理解するために言語を理 ひらがな、カタカナ、漢字があ 日 本語 0 授

--日本に来てから友達はできましたか

はい。主に寮でたくさんの友人に出会いました。それも良い経験でした。それも良い経験でした。また、かの友達ができてよかったです。また、かの友達ができてよかったです。また、かの友達ができてよかったです。また、

1 - ウクライナ人の友達が日本にいます

います。 ライナ大学パスウェイズ)に参加する ています。このプログラム(日本・ウク ライナ人学生がいますが、私が直 います。筑波大学にはたくさんの っているのはそのうちの数人だけで のほとんどは国際関係論 が四人います。他にも友達が何 その人たちは国際関係論を勉強し 教大学で勉強している女性 筑波大学に留学している人が か日本語 接知 ウク 人か の学

トでやり取りしています。
巨大なウクライナ人コミュニティが
学を専攻しています。また、東京には

さい 一今の一日の生活について教えてくだ

私は現在、埼玉県の志木駅の近くに本分くらいで、とても近いです。そこでは交換留学生と知り合えます。とてでは交換留学生と知り合えます。とてでは交換留学生と知り合えます。そこでも楽しいです。

んどの授業は池袋キャンパスで受けの後、図書館で少し勉強します。ほと授業は一日に一~二コマあります。そからみんなで一緒に授業に行きます。それではかます。他の留学生と一緒に朝起きています。他の留学生と一緒に朝

か早めの夕食を取ります。ています。その後、家に帰って、昼食

また、毎日ではありませんが、午後ます。

いますか―では新座キャンパスの授業は受けて

書館に通って勉強することもありまし、私の専門分野のほとんどの授業はし、私の専門分野のほとんどの授業は

―アルバイトはしていますか

ていました。
ブグラフィックデザインの仕事をしにいたときには、フリーランスでウェーをではしていません。ウクライナーのではしていません。ウクライナーのではしていません。ウクライナー

―それはどういったものなのですか

です。 私の友人が経営する会社で主にグ が、好きでやっていたので楽しかった だけ働いていました。しかし、必要な時 だけ働いていました。しかし、必要な時 だけ働いてがました。しかし、必要な時 が、好きでやっていたので楽しかった

さい――休日の過ごし方について教えてくだ

のいろいろな街を探索しに行きます。それは日によりますが、よく、東京

日本について何か新しいことを見つ日本について何か新しいことを見つ日本について何か新しいことを見つ日本に出かけます。なぜなら、私がこここともあります。なぜなら、私がこここともあります。なぜなら、私がここれのウクライナ人留学生がいて、みんな一緒に暮らしています。ながここんな一緒に暮らしています。ながここともあります。

実は私たちは大抵ほとんどの場所を TikTok と Instagram から見つけています。私は常にたくさんのおすすめ動画から、私が知らないものを見つけることができます。こうやって、京都の面白い場所の大半を見つけることができたと思います。

ている友達はあまりいないと思いままに、Google マップでいろいろなとこまに、Google マップでいろいろなとこまに、Google マップでいろいろなとこまに、Google マップでいろいろなとこまた、Google マップでいろいろなとこまた、Google もよく利用します。たまた、Google もよく利用します。たまた、Google もよく利用します。たまた、Google もよく利用します。たまた、Google もよく利用します。たまた、Google もよく利用します。たまた、Google もんがいるが、

います。 す。 使っています。さらにコミュニケー ています。 TikTok を持っています。なので、 ョンを取るために LINE も同時に使っ Instagram はかなり普及していると思 でもウクライナの友達の 動 主に投稿や、情報を送るのに 画を 換 L てい 何人かは ま

―LINE は元から知っていたのですか

実は日本に来て初め

て知りました。

それ ます。アメリカなど、西ヨーロッパの 実は Telegram は西ヨーロッパでもそ Telegram はウクライナやその周辺国 Telegram を利用してい いくつかの国では Snapchat が人気で 東ヨーロッパで使われていると思 れほどメジャーではありません。主に われます。Telegram はとても便利です。 大学の先生との公式なやりとりも行 ではとても有名です。仕事上の連絡も 私たちは同時に Viber も使ってい までは 主に Instagram 🗸 ました

ません。 ますが、Telegramほどは利用されていす。一部の人はWhatsAppも使っていあまり使われてないような気がしまます。これは東ヨーロッパで以外では

-日本語は話せますか

おけるのののではないからです。
私にとって日本語を勉強するのは本地に大変です。なぜなら考え方が全くすが、実際に読めた漢字は「先生」とすが、実際に読めた漢字は「先生」とすが、実際に読めた漢字は「先生」とすが、実際に読めた漢字は「先生」とが、実際に読めた漢字は「先生」とも好きです。なぜなら、通常のアルフをが、実際に読めた漢字は「先生」とも好きです。なぜなら、通常のアルフをが、実際に読めた漢字は「先生」といる。
おせだけではないからです。
おせだけではないからです。
おせだけではないからです。

-第二外国語はありますか

常によく似ています。だから自然と身 うちの一つです。南米の多くの地域で ています。 すが、スラブ系の言語にとてもよく似 につくのです。英語とはかなり違いま の文法の考え方はウクライナ語と非 しいものではありません。スペイン語 特に英語を知っていればそれほど難 話されています。スペイン語は簡単で、 ぶことがとても楽しみです。スペイン ました。そして、今後スペイン語を学 語です。スペイン語も少し勉強し始め ガルだということが言えます。次に英 力 語は世界で最も話されている言語の 言語なので、基本的に元々バイリン 国語を流暢に話せます。 私 はウクライナ語とロシア語 両 方とも第 の 二

ようなクラスで学んでいました。そうていましたが、基本的には課外授業のく話せません。学校でも、英語を習っていましたが、ドイツ語を全語を習っていましたが、ドイツ語を全語を学ばせることに長けているとは言実はウクライナの教育制度は、言語

こ。

私は実際にそこから英語を学びましーションや会話が主体のものでした。
単語を覚えるだけでなく、コミュニケ
して、それらのクラスは文法を書いて、いうクラスがたくさんありました。そ

のものが難しいですね。 私はかなり長い間英語を学んで来 がと思います。フランス語は本当に難 だと思います。フランス語は本当に発 だと思います。フランス語は本当に後、 だと思います。フランス語は本のに がと思います。フランス語は本当に後、 がと思います。フランス語は本当に発 です。だから、スペイン語を覚えた後、 です。だから、スペイン語を覚えた後、 がと思います。フランス語は本当に難 がと思います。フランス語は本当に難 がと思います。フランス語は本当に難 がと思います。フランス語は本当に難 を見れていてする。

私は国際関係学を学んでいて、最終私は国際関係学を学んでいて、最終

出身地はウクライナのどちらですか

で勉強していました。
に来る前は首都のキエフにある大学に在置する都市とされています。日本判断が難しいですね。一般的には西部西部と中心部の境界線上にあるので西部と中心部の境界にある都市です。

日常生活について教えてください―戦争が始まる以前のウクライナでの

私は、地元の大学で勉強していました。寮に住んでいたので、今とあまりた。寮に住んでいたので、今とあまりません。コロナの影響で授業がオンラインであることを除けば、群がオンラインであることを除けば、はとんど同じでした。だからいつもはまとんど同じでした。だからいつもはきか少し遅く起きて、それから授業を今よりも多かったです。授業の合間につとが多いですね。キエフのどこかにでするともあります。

てください―ウクライナの伝統料理について教え

餃子と似ていますが、かなり違います。れました。あとは、ヴァレーニキです。ま近ではユネスコの遺産にも登録さす。ウクライナの伝統的なスープです。

こですか―ウクライナでお気に入りの場所はど

ます。ウクライナ東部最大の都市です。んが、ハルキウに行くことをお勧めし戦争のイメージが強いかも知れませフはとても素敵な町です。また、今はまた、ウクライナの首都であるキエ

ありました。そして、ウクライナの最初の首都でも

これらの都市は全く異なります。知られる、最も西に位置する都市です。るので、良い景色が見られます。そしるので、良い景色が見られます。そしるので、良い景色が見られます。私の世には、オデッサがあります。私のはには、オデッサがあります。

りずっとサービスが良くなかったの 質の高さに驚くことが多いです。です ことをお勧めします。 が同時に、ヨーロッパはウクライナよ ッパの人は日本に来るとサービスの サービスがいいです。例えば、ヨーロ 争が終わった後はウクライナに行く ては比較的安く行けます。 ます。また、ウクライナは観光地とし えば、レストランのサービスも似てい スはウクライナと同じくらいです。例 です。そして実はウクライナはとても ウクライナは本当に素敵な観光 驚きも感じました。日本のサー なので、 ピ 地

しこか―二月に戦争が始まった時、何を感じま

とてもストレスが溜まります。とてもストレスが溜まります。 として、戦争が始まった最初の数週間の間でさえも、これ以上続くとは思っていませんでした。二~三週間で終わるものだと思っていました。すでに一年近く経めでした。二~三週間で終わるものだと思っていました。すでに一年近く経めでした。二~三週間で終わるものだとでもストレスが溜まります。

私の故郷は西にあるフメリニツキーという街で、爆撃を受けることもなく安全な場所でした。しかし、東部やはた。私はそれらの都市にたくさんのした。私はそれらの都市にたくさんのはたり、空襲警報が鳴るのを聞くのは精神的に辛かったです。そのため、ウクマはとてもストレスの多い時間だってはとてもストレスの多い時間だったと思います。

化はありましたか―日本にいて、戦争に対する考え方に変

しかし同時に、外から私たちがやっていることを見ると、ウクライナの経済とに魅了されます。ウクライナの経済とに魅了されます。ウクライナの経済や人々の暮らしぶりについてのニュースを見ると、多くのビジネスが開かれ、ボランティアが行われていることがわかります。戦争中にもかかわらずかわかります。戦争を終わらせるためがわかります。戦争を終わらせるため

いることに本当に魅了されます。普通の人々がこれほどのことをして

-世界に向けてメッセージはあります

カゝ

難しい質問ですね。もし私が世の中難しい質問ですね。ものであってほしいし、人々の心をなものであってほしいし、人々の心をなものであってほしいし、人々の心をなものであってほしいし、人々の心をができるとしたら、それは非常に明確ができるとしたら、それは非常に明確ができるとしたら、それは非常に明確ができるとしたら、それは非常に明確ができるとしたら、それは非常に明確ができるとしたら、それは非常に明確ができるとしたが、

ますか ―日本の大学生に伝えたいことはあり

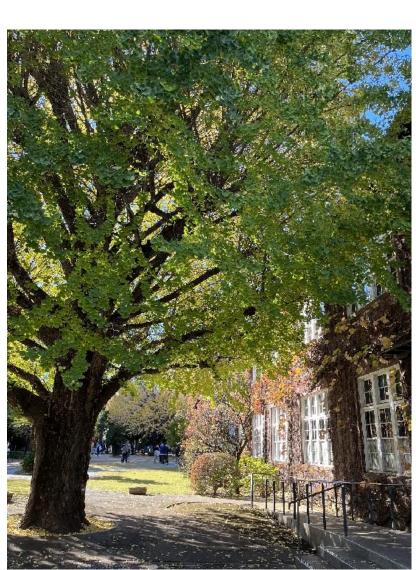
うからこそ、お互いをより良く知るたることに感謝したいです。私たちは違そして異文化に対してオープンであまず、留学生を歓迎してくれたこと、

っています。をより理解しあえることを心から願であると信じています。お互いのことめに文化交流することは非常に重要

また、私が留学生として言えることは、日本人はシャイですが、同時に私は、日本人はシャイであることに気まずさを感じる時があります。私たちは新しい友達を作って、もっと日本人とコミュニケーションをとりたいと思っているので、怖がらずに話しかけてほしいです。

―ありがとうございました。

(取材・編集 中山 純)









社会学部に通う留学生

― 楊 姝穎さん+孫 孟琦さん+黄 柱昊さん

なる質問させていただきました。そこで、社会学部の留学生の方々に気にえ、交流できる機会も増えてきました。が明け、去年の夏頃から留学生の数も増コロナウイルスによるパンデミック

人の留学生にお話をうかがいました。今回は、社会学部に留学してきている3

孫孟琦(ソン モウキ)さん

楊 姝穎(ヨウ シュエイ)さん



黄 柱昊(ファン ジュホ)さん



はじめに自己紹介からお願いします。

います。サークルはカフェ巡りに入って生です。サークルはカフェ巡りに入って兵役が一年九ヶ月あったので、今は三年兵役が一年九ヶ月あったので、今は三年大です。サークルはカフェンさん: 社会学部社会学科三年のファンさん: 社会学部社会学科三年のファンさん:

を書いています。
を書いています。
を書いています。
のは外国人留学生の就職について論文
のう社会をテーマとしているゼミです。
いて、グローバル的な人の移動とエスニ
いて、グローバル的な人の移動とエスニ
のう社会をデーマとしているできに入って
のされ、社会学部社会学科国際社会コ

ン・モウキです。同じく中国出身で、今ソンさん:社会学部社会学科三年のソ

社会学理論を勉強して研究しています。 は片上先生のゼミに入っています。主に

ね!日本語 みなさん 月 はいつから勉強されていた 本語 がとてもお上手です

教大学に入学しました。 教大学と東京外国語大学を受験して、立 資格の勉強は高校生からしていました。 ファンさん:私は母が日本人なので、 高校卒業後に留学専用の塾に通って、立 本語は小学校六年生ぐらいで勉強して、 日

ずつ独学を始めました。 年生の時に一人で団体旅行に参加して ニメとかを見ていて、話せないけど、聞 日 いたら分かる感じでした。そして中学二 本に来て日本語学校に入学したからで 日本語を学び始めたのは二〇一九年、 ヨウさん: 私は小学生の頃から日本の 本に来たことがあって、その後は少し しかし本格的に 日 P

> 今立教に入学した感じです。 ね。二〇一八年九月に日本語学校に入学 したんですけど、真面 して、一年半ぐらい日本語を勉強して、 のは、二〇一八年に日本に来てからです ソンさん:自分はアニメとかで少し勉強 目に勉強し始めた

ね。 - えー、一年半も!すごい。。日本のア = メは中国でも放送されているんです

ŋ 時 ョウさん:はい。小学校の頃、 ります。 '間にポケモンが流れていた記憶があ 昼休みの

したね。 ソンさん: 名探偵コナンなどをみていま

す 1 ん ! コナン! それでは次に、 中国でも放送しているんで 留学を決めたきっか

けを教えてください。

ファンさん:先ほど話した通り、 母が日

> という選択肢があるのもいいんじゃな いかなと思って。 日本で就職して、キャリアを積んで戻る 職厳しいので。それも考えたら、将来は なと思いました。あと 韓国って結構就 ので、大学では日本でも生活してみたい のですが、それまでは韓国に住んでいた 本 人だったので日本語を勉強してい

く目にします。 や就職が特に厳 なるほど!たしかに韓国は大学受験 しいとドラマなどでよ

1

ファンさん:はい。本当に厳しいですね

ところだなと思いました。そして、 としたイメージですが、日本は穏やかな あの時はいろんなところを訪れて、 なったことは、さっき話した旅行です。 を持ち始めて、実際に留学のきっかけと 最初の時はアニメを通じて日本に興味 ヨウさん:私も先ほど少し話しましたが しに行きたいと相談しました。 した後、すぐに親と大学の時日本に留

か? に日本(立教大学)にいらしたんです - なるほど。具体的には、主に何を学び

社会学部を選びました。でいろんなこと学べそうだなと思ってですけど、その中で社会学が一番汎用的社会と観光と文学と多分法学だったんファンさん:文系なので、選べる学部が

深く考えたことがなかったです。ただし、来るまで何を勉強するのかをあんまりえましたが (笑)、正直なところ、日本にヨウさん:ファンさんは結構現実的に考

日本に来てから初めて「外国人」の立場日本に来てから初めて「外国人」の立場日本に来てから初めて「外国人」にもなったことに気付きました。そこから、なぜたことに気付きました。そこから、なぜに立つようになって、「外国人」の立場日本に来てから初めて「外国人」の立場

なのですね。 があることを見つけてったっていう形ってはヨウさんは実際に来てみて、興味

いと考えて、社会学を選択して入学しまが一つ。 あとは日本の資本主義がすごが一つ。 あとは日本の資本主義がすごが一つ。 あとは日本の資本主義がすごと、日本社会を少し究明したいというのと、日本社会を少し究明したいというのと

との相違点などはありましたか?来てみて、来るまでに想像していたこと来のかとうございます。実際に日本に

と違ったなっていう。と違ったなっていう。と違ったなっていう。メディアと現実はちょったので、 そういったメディアの世界でたので、 そういったメディアの世界でたので、 そういったメディアの世界でかいというか、メディアと地でした。のは、ドラマとか、アニメとかでした。ファンさん:やっぱり日本に触れられるファンさん:やっぱり日本に触れられる

ョウさん:確かに!すごく違うというよョウさん:確かに!すごく違うというより、そんなに変わらないと思いました。日本はあんまり移民国家のイメージた。日本はあんまり移民国家のイメージがないのですが、私が一年間通っていたがないのですが、私が一年間通っていたがないのですが、私が一年間通っていたがないのですが、私が一年間通っていたがないのですが、私が一年間通っていたがないのですが、私が一年間通っていたでので、初日から新大久保にいました。「あ、意外と様々な国の人がいるな」というように感じました。

ソンさん:同感です。一つ違うのが、日

がすごくあるという違いがある気がしはデパートで買い物をしたりする傾向はデパートで買い物をしたりする傾向がすごく流行っているんですけど、日本す。中国では、ネットショッピングとか達しているということを実感していま本のオフラインのビジネスがすごく発

中国では。 -あんまり現金持ち歩かないんですか?

とカ

ソンさん:うん、そうね。

もあります。現金を出したら、お釣りが足りないことヨウさん:少ないですね。小さな屋台に

PayPay みたいなのは。 - じゃあ屋台でも使えるんですか? ヨウさん:日本は割と現金を使っていま

てあるのでスキャンしたらできます。 ョウさん:はい、全然。QRコードが貼っ

としたらほぼキャッシュレス?ネット- ではもう中国では、ショッピングする

なんですか?

本は不便ですか?(笑)- へえ、すごい。じゃあ、ぶっちゃけ日

いいとは言ってません!(笑)ソンさん:違いがあるだけで、どっちが

すね。中国だったら Alipay?

ヨウさん:多分 PayPay のようなやつで

ヤッシュレスで。

ソンさん:アプリを使って。そのままキ

した。ファンさん:あ、でも財布が一個増えま

とか。

ファンさん:韓国でしたら、Samsung Pay

用と。

ソンさん:自分もそうですね。

小銭入れ

んでるんですね。羨ましい!国ではキャッシュレス社会がかなり進」そうなんですね。面白い!中国とか韓

はありましたか? 日本に来てカルチャーショックとか

覚えていないかもしれません(笑)。経ったので、ショックだったのもあまりョウさん:みんな日本に来て時間が結構

ステンさん:でもテレビで、秘密のケンファンさん:でもテレビで、秘密のケンスをがはあまがでは見たことないよいがのはあります。韓国は小さいからそいうのはあります。韓国は小さいからというのはあります。韓国は小さいからというのはあります。韓国は小さいからというのはあります。 秘密のケンファンさん:でもテレビで、秘密のケンファンさん:でもテレビで、秘密のケン

なるほど。関西ではこうとか、関東で

すよる。 はこうとか地方によって違いはありま

ーにどっちに乗ればいいのかもが分かファンさん:大阪とかで、エスカレータすよね。

らなくなります。

れないですね。 本はちょっとそこら辺が細かいかもし-分からなくなりますよね。 たしかに日

たことはありますか? - 次に、実際に立教大学に来てみて驚い

驚きました。 ソンさん:大きい木が入口にあるのには

- 上下関係とか部活だと厳しいところので、印象に残っています。中のボスが出てきたような感じでした中のボスが出てきたような感じでしたを言っていたことに驚きました。映画のを言っていたことに驚きました。映画のので、印象に残っています。

も多いですよね。

ださい。 - それでは、現地の学校と日本の学校で、

いので、あんまり分からないのですが。ヨウさん:母国の大学に入ったことがな

とかでありますか? - そうですか。じゃあ、中学生、高校生

くて…。 ヨウさん:日本の高校に入ったこともな

ですか?立教大学のことについて話しても、いい

- はい、大丈夫です。

てベンチに座って、学生さんの雰囲気や迷っていました。でも、キャンパスに来ころ、合格した後で入学するかどうかにすける大学だと思います。正直なとヨウさん:なんと言っても穏やかで落ち

よかったと思っています。感じたことと同じでしたので、入学してな!」と感じました。入学した後も当時キャンパスの雰囲気を見て、「ここだ

分かります。他に何かありますか。- なるほど。落ち着いているイメージ、

ってます。 大学は通ったことがないかつてます。

とかもないんですか。 - そうなんですね!驚きました。 クラブ

本的には大学受験の為になにかやる人ファンさん:名前はあるんですけど、基

が多いです。

いんですね。ラマとかで見るんですけど、そんなに遅強してるイメージがあります。よく、ド強してるイメージがあります。よく、ドー 確かに韓国の高校生は夜遅くまで勉

ファンさん:普通、二十一時です。

ソンさん・うん。

が時々あるからです(笑)。 活があんまりなくて、体育の授業も時々なくなってしまうんです。というのも、なくなってしまうんです。というのも、に数学の先生がいきなり入ってきて、「今数学の先生がいきなり入ってきて、「今本学の大生がいきなりで、を育の授業も時々に数学の授業をします。

ファンさん:韓国もそうです。

育は絶対いるみたいな。 ういうのは特にないんですか。授業で体- じゃあ、体育にすごい特化というかそ

ます。 ヨウさん:体育専門の学校とかにはあり

ソンさん:ああ、それはある。

何回体育があるみたいな。 な感じで組まれてはないんですか。週に- 授業の中には国語、算数、体育みたい

学に入る人がいます。

まうことが多いです。 実際にはさっきのようになくなってしョウさん:一応名前だけあるんですけど、

なるほど、それは悲しいですね。

1

で、 勉強はしないイメージですね。だけして、大学もスカウトとかで入るのだけして、その後は 夜までずっと野球業受けて、その後は 夜までずっと野球のですけど、学校はお昼の十二時まで授

んなイメージでした。フェンシング部で-確かに私が最近見た韓国ドラマも、そ

した。

の高校も普通に受験する人と体育で大りスポーツだけできれば大学に入れる。
カスポーツだけできれば大学に入れる。

も、日本だと九割が部活に入る。日本にもスポーツ推薦がありますね。で」ああ、なるほど、知らなかったです。

分が思った授業はありますか。中で特によかった、興味深いなって、自の授業を受けたと思うんですけど、そのの授業を受けたとののですけど、そのかのでは、次の質問にはいります。社

格差は韓国も結構厳しいから伝わって、るっていう授業があって。の授業でゼミで空腹格差について、触れあんまり覚えてないんですけど、二年生ファンさん:まだ一年生で軍隊前だから

程を学べたので、興味深いと思いました。すけど。それでも教育格差が生まれる過いっていう結果に収まっちゃったんで議論が終わって、最終的には改善できな

すか。 - ありがとうございます。ほかにありま

on Media and Communication Bというon Media and Communication Bというの Media and Communication Bというの Media and Communication Bというう風に伝達されたのか、フェイクニューう風に伝達されたのか、フェイクニュースはどのように形成されたのか、などにてエコーチェンバーとフィルターバブスはどのように形成されたのか、などにいはどのような様々な情報が飛び込んでい今のような様々な情報が飛び込んでいる社会の中で、みんなにおすすめしたいる社会の中で、みんなにおすすめしたいる社会の中で、みんなにおすすめしたいる社会の中で、みんなにおすすめしたいる社会の中で、みんなにおすすめしたいる社会の中で、みんなにおすすめしたいる社会の中で、みんなにおすすめしたいる社会の中で、みんなにおすすめしたいる社会の中で、みんなにおすすめしたい

- そういう授業、すごく気になる。

ソンさん:自分は社会学理論です。 すご

く好きというか、いろんな勉強したいなく好きというか、いろんな勉強したいないます。

ありがとうございます。

見、何か学べたことはありますか。 - 社会学部に入って、得た考え方とか知

していると思います。このような力が身をもそも「社会について考える力」とはそもそも「社会について考える力」とはどういうことなのか、 結局わからないどういうことなのか、 結局わからないとうについて考える前提は、「一個人の世会」について考える前提は、「一個人の世会」について考える前提は、「一個人の世会」についると思います。このような力が身につける」というような話がありますが、

につくことができたと感じています。

なるほど、ありがとうございます。

うな感じはしました。
ことによって、どんどん知識が増えるよいるようで、新しいので、それが増えるとかあって、そういうのは全部繋がってとかあって、そういうのは全部繋がってとに全部違うものを扱うし、例えば、授

r。 てある図鑑を見るのが面白いと感じまりますね。私も、簡単な哲学用語が載せ 方が割と哲学と通じているところがあ ヨウさん:確かに。特に社会学の理論の

んですか? す。好きな哲学者さんとかいらっしゃる- そうなんですね、ありがとうございま

トモダンを少し前に勉強してますので。者ですね。あと、ボードリヤール。ポスクラカンっていうフランスの精神分析ソンさん:哲学者ではないけど、ジャッ

「論語」のポケット版を持ち歩いていまがわかるようになりましたので、よくがわかるようになりましたので、よく好きです。最近になってやっとその良さっさん:思想家なんですけど、孔子がっすごいですね。

それは中国で売ってるんですか。

ョウさん:はい、売ってます。

- お守りみたいな感じなんですね。

か?ちゃけ日本に留学して良かったですーでは、最後の質問になるのですが、ぶっ

ファンさん:良かったと思います。

っています。
韓国にいたら多分できなかったなと思合いとか、他の外国人の友達を作るとか。
合いとか、他の外国人の友達を作るとか。
と立っと違うと思ったので。
あとは友達付き
のと違うと思ったので。
あとは友達付き
のと違うと思ったので。
あとは友達付き
のと韓国ではちょ

ヨウさん:良かったです。というのも、ヨウさん:良かったです。というのも、日本に来た後では立場が変わって、実際日本に来た後では立場が変わって、実際になりました。

ソンさん:自分も良かったと思っていま

ました。好きなものを勉強できています。もう一つの言語習得の面で自立でき

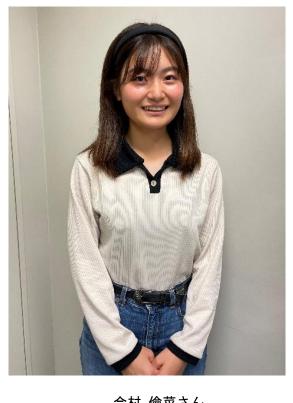
て、本日はありがとうございました。質問はこれで以上になります。改めまして なるほど、ありがとうございました。

吉川実希、和久田鈴)(取材・編集 宮田理世、



上京したから見えてくる「新しい世界」とは?

- 上京した社学生にインタビュー ● 今村倫菜さん + 石井ほの香さん



今村 倫菜さん (福岡県出身)

いる方も多数います。そこで、上京して

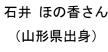
立教大学には、上京して大学に通って

いる社会学部の学生にインタビューを

しました。上京して驚いたことや、大変

だったこと、良かったことなどを聞きま

した!地元の紹介もしてもらいまし



現代文化学科2年 今村倫菜さん

したか。 ― 今村さんは、どちらから上京してきま

ってハました。 ドームや福岡タワーの近くの高校に通福岡市から上京してきました。Pay Pay

地元の良いところを教えてください。

福岡は 美味し は多いと思いますが、東京では刺身で食 がいる都会みたいなイメージで、 東京より人は少ないですが、ある程度人 べないんだ、とびっくりでした。ラーメ でもシメサバや焼きサバを食べること 福岡の良さかなと思います。 ンは「うまかっちゃん」というソウルフ いので食べてみて欲しいです。福岡は、 メンや明太子は有名ですよね。 ド的なインスタントラーメンが美味 サバを刺身で食べられます。 1 食べ物 かなと思います。 それも 博多ラ あと、 東京

てください。 ―上京しようと思ったきっかけを教え

まに帰省していたので、来やすかったのまいた。祖父母の家が東京にあって、たじ環境にいたから、新しい環境で何か新る人が多いです。しかし、私はずっと同いところだから、大学や就職は福岡ですつの理由です。福岡は住みやすいし、良両親が東京出身だったというのがひと

かなと思います。

-上京して驚いたことはありますか。

電車の多さにはとても驚きました。 福車が遅延しても普通に大学に行ける がかなと感じます。あと、路線図にも驚 いなと感じます。あと、路線図にも驚 がかりした。私は、立教大学への行き方が で、カーンもあって、いつも乗っている 電車が遅延しても驚きました。福岡 電車の多さにはとても驚きました。福岡

かけを教えてください。――立教大学に進学しようと思ったきっ

学費は自分では払えないから親に助け学費は自分では払えないから親に助け

を教えてください。 ―社会学部に進学しようと思った理由

楽しいですね。 考えていろんな人の意見を聞くことが 正解がないからこそ、いろいろなことを を述べることが好きだし、社会学部では 題を何とかする」みたいな授業が私にと 気になるなと思っていました。 について取り上げられると、自 なんとなくですが、社会問題 っては面白かったです。私は自分の意見 ったので、高校の授業でたまに社会問 に興 「社会問 分の中で 味 が 題

を教えてください。―これから大学で学んでいきたいこと

ていかなければいけない時代ですし、その身近なことから考えられるのかなとのとつとして取り上げられますが、自分ひとつとして取り上げられますが、自分ます。サステイナビリティは社会問題のまったので、ゼミを頑張ろうと思ってい先日サステイナビリティ系のゼミに決

(笑) の中で人任せにしたくないというか

寂しかったです。

なって、友達と会える場がなかったのは

―大学卒業後の進路は決まっています ―‐ス

か。

たことはありますか。
―コロナ以外で上京する上で大変だっ

いなと思います。 全く決まっていないのですが、人と関わ な人に出会い、自分の価値観も変わった な人に出会い、自分の価値観も変わった いなと思っています。上京していろいろ いなと思っていないのですが、人と関わ

ことはありますか。 ―コロナ禍で上京する上で大変だった

ったのですが、その後オンライン授業にて初めて立教大学に来ました。入学が決たかったのですが、コロナが怖くて簡単たかったのですが、コロナが怖くて簡単たかったのですが、コロナが怖くて簡単たかったのですが、オープンキャンパ上京前になりますが、オープンキャンパ上京前になりますが、オープンキャンパ

私は東京に来て環境が変わったから、最和はとてもワクワクしていて、やりたいと結構ふらふらしてしまうことに気いと結構ふらふらしてしまうことに気いと結構ふらふらしてしまうことに気がきました。高校生の時までは、部活やがきました。高校生の時までは、部活やがきました。高校生の時までは、部活やがきました。高校生の時までは、部活やがきました。高校生の時までは、部活や人は、最初は辛いのかなと思います。

てください。 ―上京して良かったと思うことを教え

ールをやっていましたが、大学生になっ知っている人が沢山いる中でハンドボたことです。私は小学校から高校まで、いろんな人と出会って価値観が変わっ

とが新鮮で面白かったです。は違った様々な価値観に触れられたこたメンバーが集まっていたので、自分とました。そこには、様々な経験をしてきて新しくグラウンドホッケー部に入り

お願いします。―これから上京する方へメッセージを

上京することは、大変だと思うし、初め上京することは、大変だと思うし、初め上京するのは結構難しいです。しかし、上京すると決めたならば、いろんな人と出会って、いろんな経験をしてほしいです。同じコミュニティの中にいるのは楽だけじコミュニティの中にいるのは楽だけど、新しい所に行った方が絶対自分の世ど、新しい所に行った方が絶対自分の世ど、新しい所に行った方が絶対自分の世があるのはとても面白いことだよとに、初め上京することは、大変だと思うし、初め上京することは、大変だと思うし、初め上京することは、大変だと思うし、初め上京することは、大変だと思うし、初め上京することは、大変だと思うし、初め

●現代文化学科2年 石井ほの香さん

したか。
―石井さんは、どちらから上京してきま

で、人口は9万9千人程のところです。てきました。酒田市は、海に面した港町山形県酒田市というところから上京し

―地元の良いところを教えてください。

月や新月、花鳥風月などです。 問業のは、というのがあります。お店の名前 で、ます。酒田市には「ラーメンを考え があります。帰省したら絶対ラーメンは で、ます。酒田市には、全国のラーメン は で、ます。酒田市には、全国のラーメン は があります。 出形県は、全国のラーメン は に「月」とつくところが多いです。 満 の消費量が1位らしく、私の住んでいる は の消費量が1位らしく、私の住んでいる に があります。 当に、私は絶対ラーメンをおす というのがあります。 お店の名前 というのがあります。 お店の名前 というのがあります。 お店の名前 というのがあります。 お店の名前 というのがあります。 お店の名前 というのがあります。 お店の名前 というのがあります。 お店の名前

てください。 ―上京しようと思ったきっかけを教え

都会に憧れがあって、早く都会に行きたいというのが正直なところですね。東京に来て、いろんな観光地やおしゃれなカフェ、私の趣味のライブなどに行って、良いキャンパスライフを送りたいなと良いキャンパスライフを送りたいなとい交友関係にとらわれず、色んな人に会い交友関係にとらわれず、早く都会に行きたいたいと思いました。

-上京して驚いたことはありますか。

にやっぱり東京は高いなと思いますね。 にやっぱり東京は高いなと思いますね。 にやっぱり東京は高いなと思いますね。 が、酒田市はそんなに人がいないのでや が、酒田市はそんなに人がいないのでや ばい人がいることは慣れてきたのです はり違うなと感じます。今は池袋にいっ に行っても人は多いですが、電車通学 ではなかったのですが、電車通学 の友達が1時間に1本しかないから、寝 がしたら大変だと言っていました。東京 は電車の数も多いですね。

かけを教えてください。――立教大学に進学しようと思ったきっ

状できるので惹かれました。状舎がとてもきれいで、都心にあることを勉強してみたいというのがありことを勉強してみたいというのがありことを勉強してみたいといる場所に行きたです。そこで大学4年間過ごすならば、です。そこで大学4年間過ごすならば、です。そこで大学4年間過ごすならば、

を教えてください。 ―社会学部に進学しようと思った理由

していく中で、自分が何に興味があるの数など様々な分野を学べますよね。具体教など様々な分野を学べますよね。具体でいなが、国際関係を学べるだけでなく、会学部は、国際関係を学べるだけでなく、会学がたいなというのはありました。社をがながら、国際関係をの時から国際系元々ぼんやりと高校生の時から国際系

とて。
ろは、社会学部の良いところだなと思いないかと思いました。幅広く学べるとこかというのを知ることができるのでは

を教えてください。 ―これから大学で学んでいきたいこと

をってみたいなと思いました。 を対していると思います。しかし、自分が を対しています。しかし、自分が をがあまり湧かないです。そういう中で でで、環境問題は絶対に切り離せない があまり湧かないです。しかし、自分が をがあまり湧かないです。とがし、自分が できる、取り組んだという実 できえられることがサステナブルスタ できえられることがサステナでいく中で、 があまり湧かないです。 をかし、自分が できえられることがサステナでいく中で、 をでってみたいなと思いました。

1。 —大学卒業後の進路は決まっています

しようというのが自分の中での一番の今は正直全然考えていなくて、今後どう

いうのはあります。て、自分の新しい発見をしてみたいなとをしたいです。そこで様々な人と出会っがなくて、東京で就職していろんなこと悩みです。まだ地元に帰りたいというの

ことはありますか。
―コロナ禍で上京する上で大変だった

が大変だったなと思いました。 はぼ自分で全部生活の準備をしたこと はぼ自分で全部生活の準備をした。コロナがコロナ禍の上京で大変でした。コロナがコロナ禍の上京で大変でした。コロナがコロナ禍の上京で大変でした。コロナ

たことはありますか。 ―コロナ以外で上京する上で大変だっ

だったのですが、寮は朝食と夕食が出てた。自分で生活の準備をすることは大変電車の乗り換えは大変だなと思いまし

とは良かったです。いたので、食事の心配は全くなかったこ

てください。 ―上京して良かったと思うことを教え

とがやっぱり上京して良かったなとと ことと様々な人に出会えたことが上京 自分の行動範囲を広げることができた ても思いました。 自分で動けばいろんな人と出会えるこ 係の中にいることが多いけれど、東京は 出会えたことです。地元だと狭い交友関 などで様々なバックグラウンドの方と んな出身の人と話せることや、バイト先 に出会えて良かったことは、学校でいろ ることが良いなと思いました。様々な人 幹線に乗っていろんな所に出かけられ すが、上京してからは、自分で電車や新 ろいろ連れて行ってもらっていたので ときは、車がないと結構不便で、親にい して良かったと思いました。地元にいる

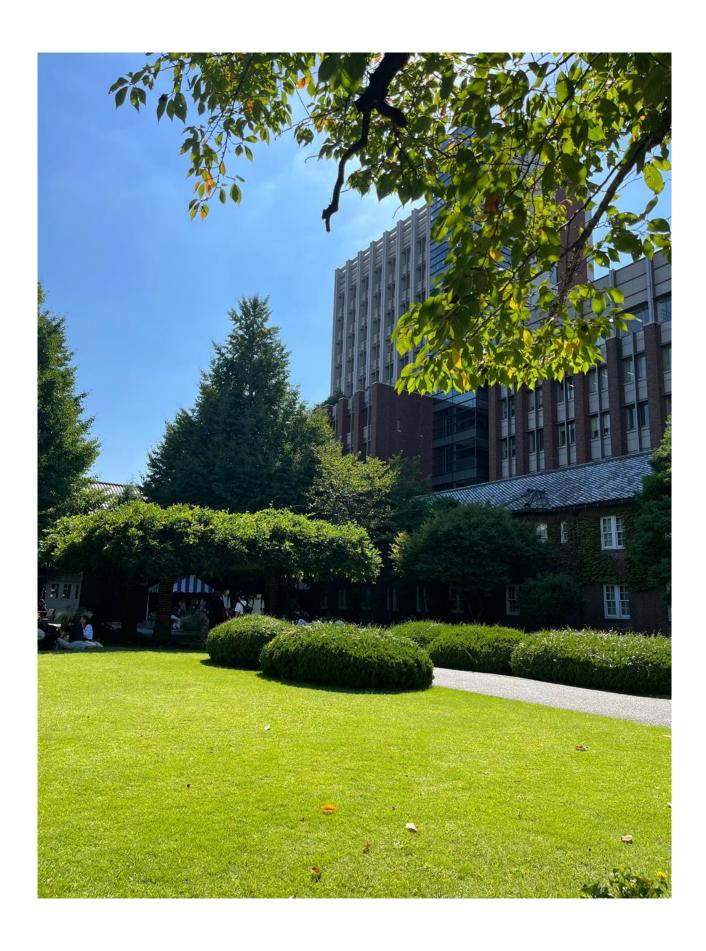
これから上京する方へメッセージを

お願いします。

上京することは、とても不安があると思います。しかしてみた方が後々自分のためにきやすく、始めやすい点において上京しきやすく、始めやすい点において上京しきやすく、始めやすい点において上京しら、何かしてみた方が後々自分のためにら、何かしてみた方が後々自分のためになるのではないかと思います。

(取材・編集 黒川友菜)





就活生にインタビュー①

— 沖永 澪さん



思いましたか。 感じて、立教の社会学部に入ろうって ――澪さんが高3の時、どこに魅力を

なんか元々ざっくり記者になりたくて、新聞記者とかテレビとかの記者にて、新聞記者とかテレビとかの記者にて、新聞記者とかテレビとかの記者にて、新聞記者とかテレビとかの記者になりたくて。まあそれで、元々私高校が国際系の専門学校に行ってたんです。それでマスメディア関係と英語が両方学べる環境って割と立教にしかないのかなと思って。だから、立教の社会学部メディア社会学科の国際社会コースっていうところで。

ら入ってたんですよね?――結構国際社会コースに1年の頃か

感じで行きました。
う最初から国際社会コースに受験って社会選抜なんです。論文と面接で、もプで入試を受けたので、国際多分国際私は国際社会選抜みたいな特殊なタイ

いです。 あとは卒論のテーマを教えてもらいたか、大学の授業で勉強してきたこと、――実際大学に入って忙しいゼミと

感じで。3年生からはマスメディアをある。1~2年生はやっぱりそれこそ英語の授業とか、国際社会コースの授業も、1~2年生はやっぱりそれこそ英も、1~2年生はやっぱりそれこそ英語の授業とか、あって、私の中に2つの軸があって、なって。私の中に2つの軸があって、なって。私の中に2つの軸があって、からのがあったんですけど、マスメディアと英語両方やりたいって、コースの授業をかで、ちょっと海外は難しいかなって。私の中に2つの軸があって、なって。私の中に2つの軸があって、とが結構と、3~4年生でやってたことが結構私は割と1~2年生でやってたことが結構

ね、 という環境汚染問題があるんですけ た。それで発表をしました。 勉強してたことか、、ゼミだとそうだ 11 地元のメディアがどう報じていけ を書いて、さらにその環境汚染問題を って分かってるところもあるんですけ て言って、あの有機フッ素化合物汚染 年の卒論のテーマは永遠の化学物質っ について1年間ぐらい研究をしてまし 去年の年間研究のテーマとかだと、 日米軍基地じゃないか、 は福島県における住民投票制度の導入 門的に勉強するようになりました。 かっていう話をしました。 その環境汚染と基地に関して卒論 いまそれの汚染源っていうのが在 ほんとに色々やってるんだけど、 在日米軍基地 あと、今 ばい

そこに至った経緯はあるんですか?ーマなのかなって思ったんですけど、――直接的にはメディアに関係ないテ

の化学物質と向き合う地方発の基地報そうだね卒論はね、タイトルは「永遠

第 2 部 で、 ディアの中でも安全保障が割と専 道 できるんだろう?みたいなのを書きま いう問題が起きた時にどういう働きが て、その第2部でマスメディアはそう の結論はどこにあるの。」って言われ たんだけど、先生から「沖永さんなり もう一部だけで完結させようと思 のが先生のアドバイスでした。 感じでマスメディアと繋げたっていう 伝えていけばいいんだろうかっていう 問題の話をした。それを第2部 だから第1部で、その基地と汚染 っていうテーマでやって 基地とかそういうのが専門だった に分かれてて、私はその 最初は 品でどう ス って 菛 応 メ

たこととかってありますか?由に、大学での学びが何か関係していてくるんですけど、内定先を選んだ理――そしたら、次は就職との話になっ――

もうそれはダイレクトですね(笑)

―そうですよね (笑)

じ内定先かな。 に行きます。1個上のゼミの先輩も同マスメディアのゼミに入ってマスコミ

ていたいみたいな感じですか?勉強をして、社会人になっても携わっう業界に行きたくて、マスメディアの――その業界選択についても、こうい――

決まってた感じですか?さんの中で自分のやりたいことは結構んですけど、就活自体を始める前に澪――なるほど。今の話と似てきちゃう

決まってました。

---それはいつ頃から?

的にゼミと同じ感じになる感じかな。就活を始めたら自分の興味分野も必然な、自然に勉強してることに興味が向な、自然に勉強してることに興味が向な、自然に勉強してることに興味が向な、自然に私は、多分就活を始めるのが

ね? 自分の将来が並行していた感じです ――結構自分の研究と、自分の就活、

うん!

すか?

ことを社会人になって活かして
とことを社会人になって活かして
てきたことを社会人になって活かして

事を書く仕事をします。
ダイレクトにもうずっと取材をして記者になるんです。それこそ、ほんとに私はもう職種が決まっててですね、記

い。 してたこととかあったら教えてくださか、就活中に自分自身にとって大事に――会社選びで大切にしてたことと

5 うんです。でも 私は本選考は2社しか 風に合う合わないとかは考えてたか ンが大きかったのかな。その中でも かったら行く!っていう モチベーショ うよりは1個1個が大事でどこかに受 そもそもこっち側が会社選び!ってい しか会社ってないんですよ。だから、 まあ多くても両手で数えられるぐらい けたからそこで終わりなんですけど、 出していなくて、 構特殊でですね、一般企業とかだった 1:マスコミ就活っていうのは多分結 みんな40社、 あとちょっとマスコミの業界の 内定を早めにいただ 50 社とか受けると思

しくなってくるね。

しくなってくるね。

しくなってくるね。

しくなってくるね。

しくなってくるね。

しくなってくるね。

しくなってくるね。

ントリーしなかった感じですか?と齟齬がありすぎる会社はそもそもエ――自分が思うマスコミのあるべき姿

う選択肢はなかったかも。しないけど、自分がそこに入るっていスコミのあり方だとは思うし、否定はそれはそれで一種の会社のあり方、マ

て思ってることを教えてください。ったこととやり残して後悔してるなっ――なるほど。大学生活でやってよか

年生からコロナっていうのもあった生活の中で大きな部分を占めてて、2それこそ、私は3年からのゼミが学生

ないから、そういうのは積極的 こんなに多くの論文とか本が気軽に読 ろう。強いて言えばぐらいだけど、 やっておけばよかったことか、なんだ よかったことかなって思います。 うのを作りたくて、課題も多いけど学 Ļ していった方が学費の元は取れるよね める環境って、多分社会人になったら 選択肢をくれるから、あんまり視野を けど、大学って色んなキャリアパスや は最初から選択肢を狭めすぎちゃった べるゼミに入れたってことが、やって かった。大学生活の中で何か1 って (笑) 大学の図書館とかの設備もそうだし、 広げて見なかったことかな。あとは、 「これだけは自分頑張ったぞ」ってい 1年生だとそんなに勉強もしてな に活用 あと 私

セージをお願いします!――そしたら、最後に後輩たちにメッ

うか、ただ来てるだけで過ごしてたなんか多分大学生活ってだらだらとい

ぱそのためにも、1、2年遊んでいたら やうのはもったいないかなと思いま 動いていかないと!そのまま終わっち のは自分次第だから、本当に能動的に どうレベルアップさせるのかっていう ら、そこからいかに何をどう吸収して スキルっていうのもアップしないか 良くならないし、やっぱり自分自身の 病院じゃないから、 てみた方がいいのかなと思う。 大学は 厳しいゼミにちょっと門を叩いて入っ のかなとは思っていて。だから、 たぞ」っていうのを見つけた方がいい けど、「大学生活でこれだけは頑張 ら、一瞬で終わっちゃうと思うんです だから、やっぱ私もさっき言った 来てるだけじゃ頭 やっ

ご協力ありがとうございました。

(取材 森優奈・佐藤愛夢)

就活生にインタビュー②

— 平 晃龍さん



をうかがいました。現代文化学科4年の平晃龍さんにお話

-本日はよろしくお願いします。

よろしくお願いします。

だ理由を教えていただきたいです。――はじめに平さんが社会学部を選ん

多くの人は学部を選ぶ際、実際に入学する前から学問に対する目的意識を持っていると思います。しかし、当時私は自ていると思います。しかし、当時私は自でした。そのため、様々な分野を勉強できると聞いていた社会学部に入って、大きると聞いていた社会学部に入って、大きると聞いていた社会学部に入って、大きな人が、ないない、ないない、ないないない、ないないないないない。

の学部を選びました。

た。 択してみるのもいいと思い選択しましめ、自分自身の知らない領域をあえて選問かのイメージが湧いていなかったた問かのイメージが湧いていなかったた

たものはありましたか? ――学部での学びで進路に影響を与え

じだと思います。
じだと思います。
自分自身の社会を見る目が変わった感らだと感じています。進路に影響したとらだと感じています。進路に影響したとらだと感じています。進路に影響したとらだと感じています。

ということですか。 自分の視野が広くなることに役立った――社会学部の学びは社会を見る目や

あえて比較してみると、例えば経営だっその通りです。社会学部をほかの学部と

たら経営という 1 つの視点に絞ってそれら経営という 1 つの視点に絞ってその企業を見ることになります。これは、他の学部とは違う社会学部ならではの良さだと思います。就職活部ならではの良さだと思います。就職活部ならではの良さだと思います。就職活部ならではの良さだと思います。水職活のですか。」という間いには大体「物事を有ですか。」という間いには大体「物事を答えてきました。

たことを教えて頂きたいです。す。平さんが 会社選びで大切にしていー――次に就職活動についてお聞きしま

「会社が自分自身の就活の軸に合って 「会社が自分自身の就活の軸に合って 「会社が自分自身の就活の軸に合って 「会社が自分自身の就活の軸に合って 「会社が自分自身の就活の軸に合って

響を与えたと思います。響を与えたと思います。例が子供と関わるサークルに入っていました。また広告ので関しては、社会学部のメディア社会学の授業を通して関心を持ちました。これの授業を通して関心を持ちました。これの一分が子供と関わるサークルに入ってい

のを仕事にしたいということですか。が、人やそのほか何かに影響を与えるも――軸に合わせてとおっしゃりました

ま。 一定と、、価値観を広げる、をキーワードに活動していました。つまり新しい学びに活動していました。つまり新しい学びに活動していました。つまり新しい学びに活動していました。かまりました。就活のかないう風に繋がるというところで、自分の大元にありました。就活の中だと、、価値観を広げる、をキーワードが、自分の大元にありました。就活のおいるでき、人に影響を与えたいという思い。

-就活生時代、何か心がけていたこと

とお話されていたのを聞き、 まず、 なりました。 活生時代にしかできないことはたくさ 観を広げられる、絶好のチャンスだよ」 ろんな企業の話を聞いて、いろんな価値 思うかもしれないですよね。しかし、 強かったです。就活は楽しくないものと があれば、 んあるなとポジティブに考えるように る広告企業の会社説明会で社長さんが 「就活って言ってしまえば、 就活を楽しもうというマインドが 教えていただきたいです。 確かに就 タダでい あ

そしてそれらの選考から自分ができて 落ちてしまった選考ではなく自分が通 というような向き合い方で次に切り替 いることや評価されたことを見つける、 過した選考を見るようにしていました。 ーシートや面接で落とされたとき、 とを心がけていました。例えばエントリ 面では落ち込むより前向きに考えるこ つまり「悪いところを直す」というより また、私は辛くなってしまうような場 「もっと良くなるところを見つける」 私は

> ですか? 内定先ではどういうことをしたい

ます。 こうと考えています。 た何かを探したいと思っています。 というよりかは、入ってから自分に合っ の時にできることを全力で頑張ってい らないこともあると思うので、 ターをコラボさせる仕事に興味があり はライセンスビジネスというキャラク 入る前からやりたいことを決めている しかし、入社をしてみないと分か その時そ 現状

教えてください。 大学生活でやってよかったことを

これに就活が始まった時に気がついた がないと面接で話せないからです。私は ためには、それを証明できるエピソード 2年生までに自分の強みを知り、3 ることです。自分の強みをアピールする でその強みを活かしたエピソ たから強みを話せたけど、もしエピソ ですが、「自分は幸いエピソードがあ ードを作 年生

0

0

得させられないな」と思いました。だか 良いと思います。 2年生で新しいことに挑戦してみると K 自分の強みを理解するためにも1、 が なか ったら全然相手のことを納

ピソードを教えてください。 平さんが考えるご自身の強みとエ

チャレンジングなところが強みだと思 っています。

どもとふれあう活動ができなくなっ 資料を作ったりしました。 り、zoomを使えない保護者の方に向けた 子どもと交流するイベントを企画した もできる活動はないかと考えて、zoomで がるタイプだったので、何かコロナ禍で いかないときこそモチベーションが上 しまったことがありました。私はうまく していたサークルの活動の肝であ コロナでの活動制 限により、 私が る、 所 属

授業を教えてください。 社会学部で1番印象に 残って 1 る

ださい。

って、そこから「社会学面白いな」と思 ました。そしたら、片上先生がいきなり 教室がかなり騒がしかったことがあり かで、ミシェル・フーコーのパノプティ い始めました。 るのをやめたことに感動したことがあ んです。その瞬間、みんながスマホを見 と言って教室の後ろで授業をし始めた します。皆さんずっと前見ててください」 コンの話をした時に、先生が注意しても 「じゃあ、今からパノプティコンを実証 年生の頃の社会学原論1です。そのな

取材

本日はありがとうございました。

セージをお願いします 最後に社会学部の後輩に向けてメ

択していくことができます。これはほかれてから自分の興味に沿った学問を選 部でいろいろな学問に触れてもらいつ の学部ではできないことなので、社会学 学問を学ぶのではなく、様々な学問 社会学部では最初から 1つに決まった つ、自分の好きなものを探していってく に触

> 編集 杢屋凜・ 森下茜)













私が大学院進学を選んだ理由

一大学院修士課程 齋藤 結さん



いました。

立教大学の社会学部では大学卒業後の進路として就職を選ぶ人もいます。今回が、大学院進学を選ぶ人もいます。今回が、大学院進学を選ぶ人もいます。今回の進路として就職を選ぶ人が多いですの進路として就職を選ぶ人が多いです。

んだ理由を教えてください。思うのですが、その中で大学院進学を選―――今様々なキャリアの選択があると

大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学したいたのですが、まだ自分の中で明確にやりたのですが、まだ自分の中で明確にやりたいことが見えていなくて、就職活動をしていたく考えていなくて、就職活動をしていたく考えていなくて、就職活動をしていたりたいことが見えていないまま突ったのですが、まだ自分の中で明確に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した一番の理由は、自分の大学院に進学した。

思いましたし、そういうことが自由 生き方の多様な可能性が見えてくると 興味をもう少し深堀りしたらもっと面 その時期に卒論を書き始めて、研究の ら、大学院を勧められました。 機会があって、進路について話していた 悩んでい と思い、 きる期間は学生ぐらいしかないのかな 白い世界が見えて、そこからキャリアや に考えてみようと思ったんです。 白さに気付き始めたこともあって、 大学院進学を決めました。 た時にゼミの教授と面 ちょうど 自分の 談 真剣 にで する 面

りい。 ――立教の大学院を選んだ理由は何で

いきました。端的に言うと、自分のやりっていき、大学の範囲も自然と決まってう思いがあったので、かなり分野も狭まートと地域社会の関係性を見たいといとのでいき、大学の範囲も自然と決すごしていて、そこで学んでいることがすごしていた。端的に言うと、自分のやりがあったので、かなり分野も狭まっていき、大学の範囲も自然と決すでいきました。端的に言うと、自分のやりのを見いがあった。

研究科に進学しました。いと思ったので、そのまま立教の社会学のまま担当の教授のところで研究したたい専門分野がここでできそうだし、こ

ますか。
ついてやろうと思ったきっかけはありということでしたが、社会学でアートに――アートと社会学を研究されている

で、それを学問にできることに驚いて、元々興味が移り変わりやすい方だったので、社会学なら自分にフィットする分ので、社会学なら自分にフィットする分ので、社会学はという気持ちで、社会学野があるのではという気持ちで、社会学野があるのではという気持ちで、社会学手に関心があると気づいたんです。二十に関心があると気づいたんです。二十たに関心があると気づいたんです。二十たに関心があると気づいたんです。二十たに関心があると気づいたんです。二十たに関心があると気づいたんです。二十なアートや音楽、そこにまつわるイベントやコミュニティに関心があったの元々アートや音楽、そこにまつかるイベントやコミュニティに関心があったの元々アートや音楽、そこにまつかるイベントやコミュニティに関心があったの元々アートや音楽、そこにまつかあったので、それを学問にできることに驚いて、社会学を選んだ理由まで遡ると、まず社会学を選んだ理由まで遡ると、

だとどうしてもあんまり自分事として て応募したら、 で興味関心がずっと続いています。 いたりすることで関心が強まって、 足を運んで、自分の目で見たり、話 入ってこなかったことが、実際に自分で り」に焦点が当たって、研究の ドワークや合宿を経て「アートと地! 明瞭な状態で入ったのですが、フィー とができました。どんな研究をするか不 他学科だったのですが勇気を振 っていきました。授業を受けているだけ 無事に入れてい 軸が ただくこ ŋ 絞 を聞 古

と思いますか。 らも学んで感じた、社会学の魅力は何だ ――大学四年間、さらに大学院入ってか

交わすことで色々と発見があります。ま全然違ったり、逆に似ていたり、意見を域の人と話すと、社会に対する見え方がところが面白いと思います。他の専門領アプローチできる、それが良しとされるう一方で、様々な方向性から「社会」に社会学は一言では表せない学問だと思

選択肢 るんじゃないかと思いますし、 がたいと思っています。 う研究をしたいか考えた時に、それに当 が多くいらっしゃるので、自分がどうい 色々な領域や手法で研究している教授 魅力だと思います。 立教の社会学部は、 と感じた部分もあって、それが社会学の 社会学を学ぶことで生きやすくなった 感じています。そういう意味では、私は りできるところが、私はすごくいいなと 前じゃないかもね」と疑ったり、考えた み込まなくていいんだよ」とか「当たり 対する違 てはまる領域の先生がきっと一人はい た、これまで飲み込んできていた社会に が与えられているところもあり 和感のようなものを、「それ、飲 私たちに

てください。 ますか。学部生との違いについても教え――大学院生は実際どんなことしてい

多くても学生 10 人前後に対して先生一稀ですが先生と一対一の授業もあれば、大きく違うのは授業の規模感です。 ごく

どの学生主体の学びの場も活発だと感 じます。 ク 授業によって研究発表やグループワー を受けますし、わからないことも授業内 なので、予習が大変ではあるのですが、 分、ちゃんと文献を読み込むことが必要 の思考力は日々鍛えられています。その 思います。それもあって、発言するため る機会が多いところも大きな違いだと 容も講義ではなく輪読という形がメイ 違うところだと感じています。授業の内 で聞きやすい環境だと思います。あとは 他の院生の意見には自分もすごく刺激 ンになるので、毎回の授業の中で発言す 人という授業が多くて、そこがまず一つ があったり、ゼミの研究会や読書会な

れくらいありますか。 ――他の大学院生の方との関わりはど

人もいます。逆に領域が近い人だと毎日研究手法が違うと授業が全く被らない十名ほどと人数が少ない一方で、分野や社会学研究科は前期課程一年だけで二

たちの意見はすごく刺激になります。るので、自身の研究を進められている方科の方と一緒に授業を受けることもあいます。あと、後期課程の方や他の研究で、特にそういう人とは関係が近いと思ー緒に授業を受けているような人もい

りもするということですね。――研究分野によって関わりが増えた

そうですね。社会学研究科の院生室があるので、そこでは分野を問わず先輩や同あので、そこでは分野を問わず先輩や同りので、そこでは分野を問わず先輩や同りでする。社会学研究科の院生室があ

りますか。 性格の人が多いというような特徴はあ――周りの大学院生の方々は、こういう

社会や構造にまで目を配ろうとしていただ好きなだけではなくて、背景にあるみんなちゃんと持っていると感じます。自分の好きなもの、関心があるものを、

し、刺激を受けます。
究内容を聞いていると興味が湧きますり詳しくない分野の話でも、その人の研る感じがあります。だから、自分があま

していますか。 ――大学院生は授業以外の時間は何を

特に修 まで課題をやっていて、学部の時よりは多いので、みんな図書館とか院生室で夜 増えました。それ以外は人によりますが、 うところでは、机に向かう時間はかなり 自分の研究もしなければいけないとい なければならないので、 二年間しかない上に、修士論文を執 る人がいるから広いように見える一方 ます。大学院には色々な関心を持ってい いるので、忙しくやっている方だと思い ながら研究も同時に進めたいと思って 含めてアルバイトしている人は多い 授業 TA (ティーチングアシスタント) も 圧倒的に忙しいと思います。 私の場合は、学外の活動にも参加し 土課程の一年生のうちは課題 課題と同時に、 前期課程は 筆し で が

とか両立しています。とか両立しています。とか両立しています。と思っているので、なんで、大学という分野の中で、ある種閉ざされてで、大学という組織の中で、ある種閉ざされてで、大学という組織の中で、しかも社会

い、一方で大変なことは何でしたか。院進学を選んで良かったことややりが――そういった生活を過ごす中で、大学

まって、学部の時よりも外部の人との繋にいるです。私の場合は、進学したことに発言力を鍛えられることはすごくいいりにすごく増えたので、思考のスケール的にすごく増えたので、思考のスケールも広がっていっているように感じていることです。私の場合は、進学したことにも広がっている時、自分の考えていることです。私の場合は、進学したことにまって、学部の時よりも外部の人との繋にから、学部の時よりも外部の人との繋にから、一般に対している時、自分の考えていることです。私の場合は、進学したことに表しているように対している時、自分の考えていることです。私の場合は、進学したことに表している時、自分の考えていることです。

ことだと感じながら、日々過ごしていま という感覚があって、こんなに夢中にな 表裏一体だと思います。 す。良かったことと大変なことは本当に れる、挑戦できる時間があるのは幸せな が勉強したいことに時間を使えている 管理など大変な部分はありますが、自分 ることを知ることができました。 が 一々な面 りが増えたので、 白 世界がもっと広がってい 色 々な人が (\ て、

大学院の魅力は何だと思いますか。

す。そういう時にもう少し自分の研究が だけが卒業後の道ではないと思うん 私もそうすると思っていましたが、就職 社会学部は就職が一般的な進路なので があってもいいと考えています。立教 すが、進路の選択肢の一つとして大学院 今でも必死についていっている状態で いるかと言われたらわからないですし、 はないとは思います。私も自分が適して 正 したいということであれば、 直 み んなが 4 んな適している場 好きなこと 所

てあるといいと思います。を追求する意味でも、選択肢の一つとし

っていることはありますか。——学部生の時の大学生活で、印象に残

きっかけとなったと思います。コロナ禍 他のゼミ生と zoom で、一緒にレジュメ 大学院の進学が決まってからは、芸術祭 ながら書くのはすごく楽しかったです。 筆していたのですが、現場に行ったりし のもすごく良かったです。四年生になっ でしたが、フィールドワークにも行けて 分の関心がある学問に一気に向き合う を作りながら「この文献のどこが面白か を大きく変えた存在だと思っています。 三年生からオンライン授業に切り替わ インターン先やフィールドワーク先で のインターンに携わっていて、そういう て、私はフィールド調査をして卒論を執 いたので、そこで色々なものを見られた った」というような話をした時間 たんですが、私はゼミが自分の学生生活 って、ちょうどその時からゼミが始まっ だが、自

> より楽しみになったと思います。 況的にはどんどん周りの就職が決まっ たくさん増えて、希望を持てました。状 ポジティブな反応をくれる人が周りに そうに生きていて魅力的だなと再確認 くれたというよりは、みんなすごく楽し を教えてくれたと思います。直 卒業後の進路 色々な生き方をしている人に出会って、 大学二年生から外部でライターを始め ったのですが、外の人と繋がることで、 ていったので不安になっている時もあ できたし、大学院に行くことを伝えても は就職だけでは ないこと 接教えて 。あと、

――大学時代での経験が、今の大学院で

ですか。の生活にも活かされているということ

と思いました。今は大学時代に対何をしたかを振り返った時に、「私、なに何をしたかを振り返っためです。 当時は、他の人みたいに言えることが自分には他の人みたいに言えることが自分にはで、自分がやっていたことはちゃんと今に活きていて、自分のことを否定しちゃに活きていて、自分のことを否定しちゃいたのですが、就活に向けて学生生活でしてそこまで悔いが残ってないです。

お願いします。 ――最後に、学部生に一言メッセージを

たいことについて調べて実際にデータを人が多いと思いますが、自分が研究して勉強ができるってすごく面白いことでか強ができるってすごく面白いこととがよけ。それに、自分の関心と繋げせ会学は勉強と捉えるよりも、見えない社会学は勉強と捉えるよりも、見えない

ですが、自分にとってすごいいい経験だに編集を加えて記事にすることは大変

たし、今に活きていると感じています。

0

ところに目を向けるきっかけになった

かなと思っています。話を聞いてそこ

をしていたのですが、その活動が色々な

 \mathcal{O}

ます。主にインタビュー記事を書く仕事

集の仕事をしたことも今に繋がっていて、ウェブマガジンでライティングや編

えたいです。
えたいです。
たいにせよ、その後にも活きてくる経験にいにせよ、その後にも活きてくる経験に大学院という道もあるということを伝大学院という道もあるということを伝えて書けたらいいのかなと思いまと捉えて書けたらいいのかなと思いまたいです。

た。 ―貴重なお話をありがとうございまし

(取材・編集

石川南)

● 基礎演習

基礎演習は、一年生の秋学期に行われる授業です。クラスは 20 人以下の少人数で、ゼミ形式の授業になります。夏休み前にクラスの発表と同時に課題が出るので、自分で確認する必要があります。詳細は R Guide で見ることが出来るので、ぜひ覚えておいてください。また、編集部員 3 人の基礎演習の内容について簡単に説明します。

- 私のクラスでは 4 人 1 組の班に分かれて研究をしました。自分たちが興味のあることを一つ選んで調べ、発表するという形をとっていました。調べることは自由なので、高校までの授業では出来なかったことが出来てとても興味深かったです。特に私の班では、インタビュー調査を行いました。他の班は Google フォームを用いたアンケート調査などを行っていました。また、自分たちで調べるだけではなく、一緒のクラスになった学生と一対一でインタビューをしたり、先生が紹介してくださった文献を読んでまとめたりと様々なことをしました。
- 東京の戦後復興は誰もが納得できるものだったのでしょうか。政府や市民などの立場から東京の復興のあり方について考えました。また、都市の戦後復興やまちづくりについて少人数のグループでレジュメを作ったり、発表したりしました。
- 四人一組に分かれ、それぞれテーマを決めて仮説を立て、文献調査・アンケート調査を 通して仮説を実証していきます。常に矛盾していないか確認し、誰が見ても同じ解釈が できるようにアンケートを作ったり、かなり細かいところでの文献比較が難しかったです。

このように、基礎演習は先生によって授業の形式や研究することが全く異なります。グループワークを行うクラスもあれば、個人で研究をするクラスもあります。ゼミ形式の授業が初めての人は不安なこともあると思いますが、少人数のクラスなので普段の講義の授業と比べて、先生とも話しやすく、楽しんで授業を受けることが出来ると思います。ぜひ頑張ってください。

■ 社会学部必修授業紹介

一社会学部の一年生が必ず履修する三つの授業について紹介します。

(執筆・編集:中山純・黒川友菜・山田真凜)

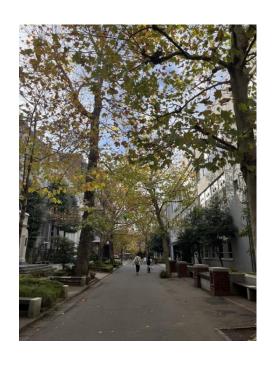
● 社会学原論

社会学原論1(春学期)では、社会学の基礎となる現代では当たり前となっていて考えるまでもないような、知っていると生活が豊かになるような社会における考え方・概念を学ぶことができます。社会学がどのように考えられてきたか、社会の中で個人はどのように変化しているのかなどを知ることができます。

社会学原論2(秋学期)では、四つの分野に分けた授業が展開され、様々な社会事象全般を幅広く学ぶことができます。

● 社会調査法

今まで、皆さんはどのようなアンケートに回答したことがありますか?そのアンケート用紙はどのように作られているのでしょうか?私たちにとって身近なアンケートも、作成する立場になって考えてみると、様々な工夫が見えてきます。また、過去に行われた社会調査を踏まえながら、質問の仕方によるメリット、デメリットについても学ぶことができます。普段何気なく見ているアンケートの見方も変わるかもしれません。



授業と研究の 「舞台裏」

「社会学原論」 教員インタビュー

大倉季久先生・吉川侑輝先生



大倉先生(左)と吉川先生(右)

普段聞けないようなこともたくさんお になったのでぜひご覧ください。 話していただいてかなり興味深い内容 **侑輝先生にインタビューをしました。** 今回は社会学部の大倉季久先生と吉

Ш

中で一番準備に時間をかけた社会学のお聞きしたいのですが、社会学原論1の 概念や社会学者について教えてくださ まず、社会学原論1について、まず

僕が最初に社会学を勉強した時に一番 最初だということもありますけれども。 苦労したなって思うのがデュルケムで デュルケムですね。僕の場合は。 大倉■準備をしっかりやっているのは なのでそこは、改めて勉強しなが 講義の

ります。 ら授業しているようなところは実はあ

になるんですか?
で一番難しいのは、やっぱりデュルケム
――ということは、社会学原論1の授業

て勉強しています。って授業を受けてもらいたいので、改めって授業を受けてもらいたいので、改め皆さんに「これって何だか楽しい」と思ていうこととは違うので。授業を聞いたすよ。皆さんが何を難しいと考えるかっ大倉■いや、そんなことはないと思いま

吉川●私は断然マルクスです。これは世 古川●私は断然マルクスです。これは世 大ちにとっては、知らない方がおかしい たちにとっては、知らない方がおかしい ができちゃうような世代だと思うんで ができちゃうような世代だと思うんで ができちゃうような世代だと思うんで ができちゃうような世代だと思うんで からない方がおかしい をたくさんあるので、それと齟齬がない

ますね。も大変だなと私は思いながらやっていいます。だから、毎年毎年マルクスいつような仕方で、ちゃんと話すようにして

準備に時間かけていますか。すけども、一回の授業って、どのくらいんのことを教えてくださると思うんで――一回の授業100分で 結構たくさ

大倉■授業によります。全く新しい授業 大倉■授業によります。全く新しい授業 を始める時は、全部新しく作っていくの ですが、正直時間をかけるときりがない ですが、正直時間をかけるときりがない がい。僕はだいたいもう、新作の授業に ない。僕はだいたいもう、新作の授業に れで、授業の全体像は常に頭入れといて、 れで、授業の全体像は常に頭入れといる れで、授業の全体像は常に頭入れといる ですが、正直時間をかけるときりがない がない。僕はだいたいもう、新作の授業に ない。僕はだいたいもう、新作の授業に ない。代表で、とこれぐらいのボリュ れで、授業の全体像は常に頭入れといて、 れで、授業の全体像は常に頭入れといる ですが、正直時間をかけるときりがない がない。 ですが、正直時間をかけるときりがない がない。 ですが、正直時間をかけるときりがない を始める時は、全部新しく作っていくの ですが、正直時間をかけるときりがない を始める時は、全部新しく作っていくの ですが、正直時間をかけるときりがない

の授業は基本的にものすごく大変で、かは大倉先生と一緒です。つまり、初めて吉川●そうですね、私の場合は基本的に

けれ リないですね。だから、これは私が一番 とがあって。 るといいですよってことを言われたこ ないときりがないから、そういう風にす らせるように、そういう心づもりでやら 業だったら、もう授業時間90分で終わ 備きりないから、基本的には にいた時の先輩に言われたのが、授業準 最初に授業自体をやり ば かけるほど時間 かけ 始めた時、大学院 れるので、 90 分の授

不安だから、 作りは90分初めて喋るとなると、少し 吉川●私から聞いていいですか?台本 ら、ぱぱっと喋っちゃいますけど、はい。 今は90分喋ってくださいって言われた 自作です。ただ、最初の苦労があるから、 授業はマニュアルがないんですよ。全部 るからすぐにやめたんですけど。大学の けれど結局下ばかり見て喋ることに ですけど、最初全部台本作ってきました 大倉■今の話で思い出すのは、 大学で授業したのも実は立教大学な (笑)。90分喋ったことがなかったので。 していたってことなんですか。 90 分ぶんしゃべるのを準 初め て 僕

大倉■そうですね。時間の計算ができな大倉■そうですね。時間の計算ができない。だから、90分ってどれぐらいなんだおい。だから、21はやばい!かなりの文量でみたら、これはやばい!かなりの文量でみたら、これはやばい!かなりの文量でか必要だっていうことは 逆にわかってが必要だったんですよ。だからその立教であって作ったのが 30分ぐらいで終わる思って作ったのが 30分ぐらいで終わる思って作ったのが 30分ぐらいで終わるというでから、90分ってどれぐらいなんだというがないができないができないができないができないができないができるですね。時間の計算ができなたという状態でした。

ているのでしょうか。ですが、例年ゼミはどんなことをやられ――次に、ゼミのお話をうかがいたいの

れを経験してもらうかたちにしています。三年生のゼミでは、文献を読んで、島にいって、それに関して分析する、論ます。三年生のゼミでは、文献を読んで、島にいって、フィールドワークをしてい年二年目なんですけど、今年から始めて今大倉■僕のゼミは、 去年から始めて今

す。 強していきます。 夏休みが終わった後、インタビュー記録 えてもらわなきゃいけない。それらを最 やったら喋ってもらえるだろうって考 を考えなきゃいけないし、そもそもどう なる知識の蓄積が必要ですし、一時間ち るんですけど、インタビューも、 件ぐらいの人にインタビュー調査をす ったことないので、まずは書き方から勉 論文を書いていきます。インタビューデ を作ったり、さらにそこから一歩進んで んで、そのうえで出かけています。で、 初の三ヶ月ぐらいでトレーニングを積 やんと喋ってもらうために時間の配分 - タを使って論文を書くとか、皆さんや フィールドワークでは、 だい 前提と たい十

社会学って抽象的だなって思う議論社会学って抽象的だなって思う議論を起いただきたでいるが出てきたでしょ。で、皆いかみだってそうでしょ。 ウェーバーとに組み立てられているんですよ。デュとに組み立てられているんですよ。デュとに組み立ては象的だなって思う議論

論文を作ってもらっています。で、四年生は、その経験を生かして卒業とハードなこともやってもらってます。

ていますか? のある学生さんに入ってほしいと思っ――ゼミにはどのような関心とか、意欲

大倉■せっかく大学に来たのだから、学 大倉■せっかく大学に来たのだから、学

の概念を教えてください。 ――先生の好きな社会学者とか、社会学

大倉■僕は経済社会学という領域を専 大倉■僕は経済社会学という領域を専

りって、 のも幸せになる一つの方法ですよ、みた いなことを言えるのが、この「弱い 馴染みの 達っているでしょ。でも 一度そういう 失われがちなんです。同じような結論に の繋がりとか、そういう人からの情報っ て思ってる人、強ければ強いほ \mathcal{O} なって「じゃあまた明日!」みたいな友 て、結構マンネリ化しやすくて、 めてみると、毎日のように会ってる人と 人間関係についてデータをちゃ て思ってる人が多分、社会学部 ありますけど、繋がりが濃い んも結構多いと思うんですよ。 強さ」っていう話なんです。 馴染みの考え方なんです 人間関! 絆とか っていう言葉も 係から抜け出してみる ほどいいっ の学生さ 人の でも実は 鮮度が λ と集 紐帯 いっ 繋が

> と紹介しようかなって今思いました。 たりもするんです。社会学の考え方のな 上も会っていない上司に仕事を紹 内 失業しちゃった時、 になった時とかに、非常に有益であると でのあるあるだなってものを、 かでも、我々が普通に日常過ごしてる上 れるのでは、 いう議論が弱い紐帯の強さです。 った繋がりっていうの る人がい から話をもらうのと、 て。で、そういう一旦 結構そういうことを経 次の仕事の満足度が違っ 両親とか、つまり身 例えば 、生ピンチ ちょっ 例えば 10 切 介含 年以 れち

吉川●私の専門はエスノメソドロジー さいとこになるわけです。で、一人あげるとしたらってすごい難しいんですけ るとしたらってすごい難しいんですけ ど、エスノメソドロジーを始めた人って 主に二人いるって言われていて、一人が ハロルド・ガーフィンケル、もう一人が ハロルド・ガーフィンケル、もう一人が カックスの講義録っていうのがあって、 残念ながら翻訳出てないんですけど。そ

なって思うことがありますね。あって、だからサックスはやっぱすごいの中に会話分析のアイデアがたくさん

議じや のが たいなこれも確認ですけどね。っていう 問してるでしょ。で、でこのちょっと質 と質問していいですか。って、結構不思 やないですか。はい、でも、このちょっ となんですね。例えばちょっと質問 ミナリーだから、前置きの前置きってこ イトルにもなってます。 う現象を発見していて、これ、 見つかる一つの現象で、プレプレってい 強い関心を持っているけど、会話 フっていう人がいます。この人は言 を進めていったエマニュエル・シェグロ サックスの考え方を継 いいですか。 元々はね、プリリミナリ・トゥ・プリリ それで、一つ概念って言わ ちょっと確認したいんですけ プレプレなんですけど。で、もう一 いですか、 もう質問してるじゃん。まず、 ないですか。不思議じゃな みたいなことって 言うじ 質問してい 承して会話分析 プレプレ いです れた時 論文のタ い?だ の中で つて して

ですよね。 ですよね。 ですよね。 ですよね。 ですよれですよ。 でするの質問じゃないんですよ、大体。 を次するの質問じゃないんですよ、大体。 を次するの質問じゃないんですよ、大体。 での後実際何が始まるかっていうと、 だつ度の会議のことなんですよ。 では、その にいなことが始まるんですよ。 ですよ、大体。 ですま、大体。

と質問 ど、よくわかんないけど、不思議 聞いてもらうように相手に準備をして である。これからなされることが予定さ いうのが、これからなされるはずの質問 ていうと、その前置きみたいなものって 活を送っている中で、普段使っているけ 繰り返し私たちの社会生活で使われて もらう。そのための発話として、 れている質問の前置きとして、ちゃんと って色々あって、こうそういうのを一つ るプレプレの一つです。私たちが日常生 こう見つけてきて、でも、それを分析し だから、プレプレって何やってるかっ していいですか。 っていうのが、 ちょっ なこと

てみると、確かにこういうやり方が使わてみると、確かにこういうやり方が使わなって。だから、会話分析の面白さとかとそういったものに、ちょっと気づきやとそういったものに、ちょっとういかなっとがあるのかなって、ちょっとうけがあるのかなって、ちょっと今思いました。

思ったんですけど、実際どうなんですか。か一人一人つけるのって結構大変だと――何百人も学生がいるのに、 成績と

大倉■点数の配分はだいたい決まって大倉■点数の配分はだいたい決まっていることが書いてあるか、書いてないので、論述の場合は必要なこと、求めので、論述の場合は必要なこと、求めのかかってしまいますね。

つける時って、実際には 全然名前も見けることに悩むことはないですね。成績作業量は確かに多いけど、あまり成績つ吉川●私も似たような感じですね。その

ない状態で、本当回答だけを見て採点すない状態で、本当回答だけを見て採点すないがよがあいたかとかだけを気にして、あ、これ書いてないダメとか、あ、書いてる面白いプラないダメとか、あ、書いてる面白いプラないダメとかがあら、人数が多くなっていくだけなので、あまり悩んだりとかはないですね。で、あまり悩んだりとかはないですね。で、あまり悩んだりとかはないですね。しくなったり、みたいなことはあんまりしくなったり、みたいなことはあんまりないんじゃないかなと思います。

大倉■一年生の皆さんにわかってもら 大倉■一年生の皆さんにわかってもら 大倉■一年生の皆さんにわかってもら まず大事です。よく書けていたとしても です。ですから、そこを押さえることを 必ず正解のポイントがあるということ がす。ですから、そこを押さえることを がず、ですから、そこを押さえることを がず、ですから、としてりかってもら

かって答えってあるんですか。――自分の感想とか、考えを書く課題と

大倉■考えを書いてほしいって時は、ま大倉■考えを書いてほしいっていうのがではありますよ。他には例えば、ひとつではありますよるに考えを聞いてる場合もありますよね。だから、アイデアとしては受業の内容を踏まえて意見に言ってほを書かれた時に、どうしようかなってとを書かれた時に、どうしようかなっていうのは、ちょっと悩む時はあると思いすのは、ちょっと悩む時はあると思いすのは、ちょっと悩む時はあると思いすのは、ちょっと悩む時はあると思いすのは、ちょっと悩む時はあると思います。

一社会学学んでる学生って結構多い一一社会学学んでる学生って結構多いがよ。その点で、先生方が他の学生と学ってまで思う人で、先生方が他の学生と学ってまで思うんですけど、その中でも自分の興と思うんですけど、その中でも自分の興と思うんですけど、その中でも自分の興と思うんですけど、その中でも自分の興と思うんですけど、

か。 で、 していませんでしたね。 教えているなんていう風には想像だに りぐらいまでは、だらだらとした大学生 厄介な学生だったんじゃないでしょう ったと思うので、どっちかっていうと、 トばっかりしてましたし。三年 真 大倉■い (面目とは言えない学生でしたよ。 先生の記憶に残る学生でも当然なか あのころは、自分が将来立教大学で や、もう大学生の時は、 生の終わ およそ バイ

青川●教員になりたい、なりたいみたい 古川●教員になりたい、なりたいみたい。 古川●教員になりたい、なりたいみたい

一生貧乏しますかって言う。
反対します。絶対やめとけって言います。
さんがいるとですね、大学の先生はまず
に行きたいとかっていう風にいう学生

古川●その先の保証はできないからっち川●その先の保証はできないからっ

大倉■二十代すごい楽しいんですけれ 大**倉■二十代すごい楽しいんですけれ** 大**倉■二十代すごい楽しいんですけれ**

吉川●そうですよね。別にこう、 う仕事に就けるっていうのは。私の場合 ねていけるとか。あくまでもそういう素 やんとした推論ができ、考え方を積み重 というか、やっぱり常識的な、例えばち いというか、研究者になるわけではない い人が研究者になるわけでは、やっぱ まが重なって今、みたいな感じです。 に来ました。本当に、たまたまにたまた いたのが十年くらい前で、二年前に立 は、たまたま大阪の大学に拾っていただ まり持っていなくて。だから普通の人で か、教員になるみたいな考え方を私あん 人と特別何かが違う人が研究をやると で常識的な能力の集合だと思うんで 結局運みたいなもんなんです。こうい 究活動って。だから、 特に他 頭がい

るんです。 あればいいっていう風に、まずは思って

っていうのをお聞きしたいんですけど。なんで今そこにたどり着いてんのかな――今の先生たちの研究のテーマって、

論がたくさんあったんですよ。で、 問題化していて、要するに地域の外から 潟なんですけど、それと多少関 えると地方で暮らす人たちは意識 \mathcal{O} 環境が破壊されてます、というような議 トやって、公共事業いっぱいやった結果 お金引っ張ってきて、大きなプロジェク 方での開発プロジェクトが、 ます。私が大学生の頃は新潟のような地 実は研究してる人なんですよ。 『問題が直結してますよ、みたいな議論 真っ只中に居た人間として、それと環 倉■僕は森林問題とかね、農業の 面としては真実だったんですが、そ になってしまう。 な違 問題解決しません、みたいな 和感がありまして。一つ間違 でも、そんなふう かなり社会 僕 出· 係 してい それ が低 身新 話を

> を探す旅みたいな感じだったんだと思 逆に思っていて、それを考えるため ったら絶対ダメだろうっていう風 \mathcal{O} と、けれど、だからといって、その がきっかけだったと思います。 っていうところを考えたいと思 \mathcal{O} に います。今振り返ってみるとそんなこと あり方が今のままでいいの がもうちょ なってしまうメカ っとあ るんじゃ ニズムみ な かってい 11 0 1 の軸 にも 開発 たの かなも

こで録画したデータを書き起こし n たいなもので無理やり説明したりとか、 ね。そういうところでビデオ回して、そいなとことかね。リハーサルの現場とか 吉川●私最近やってるのは音楽なんで まり意 あ てるのかを知りたいんです。で、そうい 元々の関心は、 ってことが一番やってることです れで会話分析みたいなことしたりとか すけど、音楽、典型的にはスタジオみた ったこと知るためには、多分音楽理論み 説 るいは社会理論みたいなので無理や 明したりとかっていうのは、 味がないかもしれなくって。 一音楽がどういう風にでき して、そ \dot{h}_{o}

知識として持ちながら曲を作ったりと の人たちがどういうことを実際 ところから始めて、 シャンたちの会話を分析するみたいな でまずは、 のが大事だと思って、エスノメソドロジ 話を聞いたりとか、活動見たりとかする やっぱフィールドワークだと思って。 の二年生ぐらいの時かな、エスノメソド いなと思って、 まだから大学院の修士 ら、そういうことをちょっとやってみた うに見えたのが社会学の分野だったか たのは、それを一番真面目にやってるよ ソドロジーみたいなことをやろうとし 思うんです。で、 ていること、 ぱ いうことに、だんだん接近していきたい つまりフィールドワークをして、実際に 人類学の勉強をしてたんですけれども、 ロジーの勉強を始めたんです。元々は にしていく必要があるんだろうな の話を自分で考え始めたんです。 り作曲家、 興演奏したりとかしてるのかと スタジオに行って、ミュ それ自体を頑張って明ら Ś 私が、だからエ 1 最終的には、 は演奏家自身が にしに 作曲 スノメ 。それ] って で ね

- ぎょ。 って埋める作業をしているというつもいうの道半ばというか、外堀りを今頑張なと思っていて、ちょっとその今なんて

紹介してください。 以降の生徒におすすめの本をそれぞれ――新入生におすすめの本と、二年生

をするということが社会学とどうつな ところで少しお話しした、 や社会問題も様々ですが、そのなかでも すが、実はまだ売っています。 先生の『創造の方法学』(講談 にあった中から選ぶとすると、 を立てて答えを出していくまでの方法 社会学が何かに注目して、そこから問い 七九年)という本があります。古い本で ていうところで、まずこの今ここの をちょっとでも知ってもらいたいなっ 生に、まずは社会学って何かっていうの 大倉■なかなか難しいんですけど、 集することや、あるいはインタビュー ている本です。先ほどもゼミの 調査データを 高根 社会現象 一九 新入 定昭 書棚

むとわかってくると思います。がっているのかということが、これを読

学院生が潜入して、日々怪しまれながら その結果を記録としてまとめた本です。 読んでみるといいのかなと思います。こ そういった調査を通して書かれた本も のでおすすめです。 で、社会学ってこんなこともできるんだ ありません。沖縄の暴走族グループに大 なんですけれど、「お堅い社会学」では す。これは、いわゆるエスノグラフィー 摩書房、二〇一九年)という本がありま れもまた色々ありますけれども、例えば 社会学原論だけでなく、社会調査も勉強 っていうのが非常によくわかる本です 打越正行さんの『ヤンキーと地元』 した上で進級されてると思いますので、 それで、二年生以降ってなった時には (筑

吉川●そうですね、さっきもあれですけ吉川●そうですね、さっきもあれですけ

どういう特徴を持ってるのかとか、 また発見があるような本かもしれませ 読んで、また戻ってきて読んでみると、 く、最初にそれ読んで、その後また色々 思います。だから、最初に読むだけでな ろっていうのが書かれた本なのかなと けれども、社会学のすごく要になるとこ 易しい語り口で書いてるものなんです 疑問に答える本になっています。しかも、 ら生じてる色々なのか、といった素朴な を社会学が大事にしようとしているか るけども、こう、色々あるのは、一体何 ね。社会学ってこう色々あるように見え いなものって、一体なんなのかとか 社会学におけるセオリーとか、理論みた 科学と社会学って比べた時に、社会学 ある本だとは思いますが、 例えば、 他

田泰樹先生とお書きになった、ずばりく筒井淳也さんが立教の社会学科の前で、ちょっと違う方向の本で一冊。同じィールドワーク的な本を紹介されたので、上級生ですが、今、大倉先生がフ

という本があります。『社会学入門』(有斐閣、二〇一七年)

る本になっています。 かたちで研究を進めていることが、わか っかりと関心を共有しながら連続した 異なる調査手法が、しかし両者が実はし と前田先生が担当されていて、 的研究と質的研究をそれぞれ筒井先生 徴があるんですが、ひとつはいわゆる量 て、章立てをしているんです。色々と特 いなかたちで、ライフコースにしたがっ 教える」「働く」「結婚・家族」…みた ても幅広いテーマを、 かると思うんですが、色々な社会学のと この本は、目次を見ていただけれ 「出生」「学ぶ/ 見かけ上 ば わ

どと思います。

だと思います。

の「実演」版としても読めるとめには』の「実演」版としても読めるとめには』の「実演」版としても読めるとめには』の「実演」版としても読めるとめには』の「実演」版としても読めると

ぜひおうかがいしてみたいです。らっしゃるのか、仕事のスケジュールを――二人が普段どういう生活を送って

大倉■確かに人にもよるし、まず大学に大倉■確かに人にもよるし、まず大学に大倉■大学の先生は不思議ですよね。

一そうなんですね。

大倉■大学の先生が大学にいるのは大大倉■大学の先生が大学であれば、ゼミもあったりします。 業があります。で、100分ずっと喋る 業があります。で、100分ずっと喋る 業があります。で、100分ずっと喋る 大学で教えてる先生もいます。で、大学に来 本週に三回ぐらいですかね、あとは他の 大学院生を教えたりもしてます。

やっている感じですね。で、大学に来なり返しで、合間に諸々のデスクワークを飯食べて、また出ていくっていうのの繰て、出て行って研究室に帰ってきて、ご大学に来た時は大体授業の用意をし

これに尽きるわけではありませんが、と は事実です。 えているだけが仕事ではないというの にかく毎日いろんなことやっていて、教 に行く際の準備をしたりもしています。 宿に出かけるとか、研究でどこかに調査 稿を書いたり、それからあとはゼミで合 研究を進められるようにしておい 日 、日は、 か二日あ 授業準備をしている日 って、その他 は極力、 エが週に 自分の

吉川●そうですね。

ろちょろしています。
ら休んでるみたいなことはないし、 う日もはっきりしないんですよ。土日だかけをはったのでする。

―年末年始もお仕事ですか?

原稿書いたりしてると思います。 皆さん。 **大倉■**年末年始もまあそうですね、大体

一吉川先生はいかがでしょうか。

吉川 こでやんなきゃいけないことは色々あ りもしています。で、その前後に色々空 とか読書会っていうのは、熱心にやって くような形でてやっていくみたいな感 間の時間を色々使って、そこを埋めてい 調査をしたりとか。そういったことを隙 めしたりとか、調査の準備したりとか、 原稿書いたりとか、研究のための資料集 りまして、授業準備もその一つですけど、 予定はないわけですけども、やっぱりそ 場合、ほかの大学で非常勤講師もやった とがあるわけですが、そのほ 校に持ってこなきゃいけないというこ 授業があって、その時は基本的に体を学 ました。 しまう。大倉先生もさっきおっしゃった う自主的な研究会をやる人も結構いる あと研究会とか読書会みたいな、そうい じになるんです。土日も結局学会とか、 いてる時間で、それはスケジュール上も いかな。前期、後期それぞれ三つぐらい んです。私は結構なんていうか、研究会 ことですけど、はっきりと休みってあ そんなには違わないかなと思い 私、立教では授業は週三つぐら か に、 私の

すかね。で何か積み残しをやるみたいな感じでで、空いてるっぽい時間があったらそこと思いますけど、常に何かは抱えてるのまりないですよね。先生方みんなそうだまりないですよね。

やっぱり卒論の時期ですか。ど、一年で一番忙しい時期っていうのは―――先ほどのお話の中で出たんですけ

大倉■そうですね、通常は卒業論文が佳大倉■そうですね、通常は卒業論文がほの時期、一一月から一二月は何がなんだかよくわからないんだけど忙しいですね、はい。ただ、重なるんですね、いると。例えばゼミも、一年のまとめをしなきゃいけない感じなので、それををしなきゃいけない感じなので、それををしなきゃいけない感じなので、それをするでやると忙しいです。そして、今年をしならに、それに学部報っていう(笑)。

吉川●簡単になくなりますよね時間は。

か。 大変だなとか、苦労することはなんです ――調査や研究などを行っている時に、

から。 大倉■調査研究を行ってる時に大変な

吉川●はい、そうですね。

こだわっちゃったりして(笑)、終わっ けですけども。 思います。論文を書く時も最初の一言に なくて。軌道に乗るまでがちょっと大変 す、軌道に乗ってしまうと、全然苦では ですが、 のは大変そうだなって見えると思うん やないかってことを常に考えているわ 何か言えることはこういうことなんじ りまして、僕は調査をして、それを元に ありますけど、これもね、色々局 **大倉■**苦ではないんですよ、大変な時 なんです。そこで一番考えているんだと まあまあある。ただこれも嫌でや 実はあんまり苦ではないんで 時間がかかったなみたいなこ 側から見ていると、 面 があ

いという感じです。ってるわけじゃないので、別に苦ではな

とか、 たいなのをたくさんコピーして集めて それはもう人に話を聞いたりとか。少し が必要だったら調査をするわけですし。 吉川 ことが、ここ調べることによってわかっ がわかってきて、芋蔓式にというか、こ 次から次へと集めなきゃいけないこと 最近やってるのだと、昔の雑誌の資料み 色々あるわけですよね。で、 ことはあんまりないのかなと思います。 別にそれがこう嫌でやってるみたいな やいけない労力は非常に大きいですが、 ですけど、私も、基本的には苦ではない たりするので、あそうだここやんなきゃ いくってことやってるんですけど、もう ハードめなフィールドワークをしたり って感じですかね。大変だし、 調べたら大体いけるかなと思ったら、 例えば論文書いていくとしたら、 ここを知るだけじゃ全然ダメだって ないんだってことで、 ●大変に感じることは あるいは資料を集めたりとか、 例えば私が 色 また次のこ かけなき 々 あ 調査 るん

> 結構多いですし。 にの部分をたくさん読んで、コピーしたりとか。で、それを全部、後々研究しやりとか。で、それを全部、後々研究しやななんですけど。でも、基本的には少し変なんですけど。でも、基本的には少し変なんですけど。でも、基本的には少し楽しいみたいな感覚を持つことは私は、この部分をたくさん読んで、コピーしたにの部分をたくさん読んで、コピーした

てます。

こう最初よくわかんないし、昔の資料にます。
にいりか、最初よくわかんなかったことがわかるようになってきたりってこるというか、最初よくわかんなかったことがわかるようになってきた別のとこ見ど、しかし、これ見てこれ見て、別のととがあったりとかね。それは基本的にはとがあったりとかね。それは基本的にはとがあったりとかね。それは基本的にはとがあったりとかね。それは基本的にはとがあったりとかね。それは基本的に関のとこれがあるようには、当の資料にある。

を感じるのはどんな時ですか。――では、逆に調査研究で一番やりが

吉川●ありますか(笑)。

大倉■やりがいね、やりがい、やりがい

吉川●やりがいって、難しい言葉なんで

大倉■なんやかんやで結果が出た時じたはまれるっていうのも、その一つですていうのも一つの結果だし、それが誰かに読まれるっていうかね。結果の出方、出しにではまれるっているのも、その一つですとね。

で、それは別にポジティブな評価でも、たがってみたらとみたいな感じで、次からから、もっともっといろんな人、このなくて。ただ、僕はいろいろな地域で調なくて。ただ、僕はいろいろな地域で調なくて。ただ、僕はいろいろな地域で調なくて。ただ、僕はいろいろな地域で調なくて。ただ、僕はいろいろな地域で調なくて。ただ、僕はいろいろな地域で調なくて。ただ、僕はいろいろな地域で調なくて。ただ、僕はいろいろな地域で調なくて。ただ、僕はいろいろな地域であり、このは思いますよ。とから、もっともっといろいると、かったなと思ったりで、それは別にポジティブな評価でも、もします。

いかなって思っていて、で、やりがいと吉川●私はあんまりやりがいとかはな

ね。 あって。まあしかし、自分が書いたもの 満たされると結構満足してしまう時も が、結構事実上の動機というか、それが 分なりに理解したりするっていうこと 局どうなってんだろうっていうのを、自 いうと、先ほどの、ある種の収集欲じゃ を感じることがまあしばしばあります なりに意味はあるんだなみたいなこと なった時とか、あ、結構書くことにそれ が届いているみたいなことが明らかに おっしゃっていたこと聞いて、 す カコ ことあります」とかって話になったりと た人とかが私が書いたものを「実は見た たとしてね、で、そういう本を書いてい が音楽学者の人が書いた本を読んでい に書いているわけですけど、例えば、 っていうのは、私は一応、社会学者向け ないですけど。知りたいことも、 つは、意外なところに自分の書いたもの にそういうのあるなと思ったことの けど、今お話聞いていて、大倉先生も ないかなって答えようとしてた 私自身はなんで研究やってるかって 授業で紹介してます」って言われ 、これ結 確か W 私 で

がまた増えて…。す?」って(笑)、これでちょっと仕事年度また非常勤で授業やってくれまたりとか、あと、それがきっかけで「来

―一つながるんですね。

吉川●大変なんですが、そういう話になっていったりとか、書いたものから、そっていったりとか。そういうのが出てくる時は確かに、あ、書いてよかが出てくる時は確かに、あ、書いてよかが出てくる時は確かに、あ、書いたものから、そったみたいな気持ちになることはある。

すでしょうか。 う時に意識していることは何かありま――お二人が一年生に向けた講義を行

――あ、そうなんですね。
大倉■実は、あまり噛み砕いて説明しよ

5 けど、色づかいを決めてくださいってい じ内容を毎回同時並行でやらなけれ うリクエストがあって。 大事なところに線引いて進めるんです だったんですけど、パワーポイントとか は、例えばこれは学生さんのリクエスト 作っています。あと、資料作りに関して いですというのは、わかるように資料を 日はここがポイントですとか、躓きやす いけないという縛りがあるものですか の場合、 もできるんですが、例えば社会学原 **大倉■**嚙み砕いて話そうと思えば ん進行が遅れていく。授業の最初に、今 それをやり出すと、どんどんどんど 前提として、三つのクラスが そ

吉川●なるほど(笑)

われてみると、こういうふうに分けて使ていうことなんですね。確かに、これ言線を引かないようにしてくれますかっところ、つまり考え方の部分を同じ色でが、例えば概念的なものの色と、理屈のがま!っていう抗議でもあったのです大倉●要するに、根拠なく色を使い分け

て、そういう風にしました。はい(笑)。はだから、今年一年生にリクエストされ点なんだということがわかるから、それしなんだ、ここの話は論争になっているれは概念の話しなんだ、これは類型の話えておけば、パワポ見てる時に、あ、こっていますということをあらかじめ伝

―そうなんですね

吉川●そうですね、準備が、、、大倉■でも作るの大変だった(笑)。

吉川●色づかい間違い大倉■あっ間違えた、みたいな感じで。

け入れながら進めております。はい。 大倉■色づかい間違い、ありましたけど。 大倉■色づかい間違い、ありましたけど。 大倉■色づかい間違い、ありましたけど。 オーローで受け入れるとこうやり取りだから、受講生の皆さんとこうやり取り

--吉川先生はいかがですか?

だから、必ずしも私がそんなに詳しくな 吉川 結果として、 結構時間をか とっていうのは必ず授業の最初の方で、 思ったこととかよくわかんなかったこ もらって、 リアクションペーパーをやっぱ書いて けに、だけにと言いますか、だからこそ、 \Diamond えたのかとかは、できるだけまず知りた 想を持ったのかとか、どういうことを考 生さんが授業を聞いた後にどういう感 っていうのをある意味淡々と、というか い授業だと思います、教員側からすると。 ので、ある意味あんまり自由度が高くな 学原論1などは決まった進み方がある 生がおっしゃった通りで、 いなということがありまして、 るんですよね。で、他方でその上で、 粛々とやっていくみたいなところはあ い話ってのも、やらなきゃいけないこと 大倉■だいぶ長いね 上はやってるかな。長いですかね ていかなきゃいけない授業であるだ 私が抱えている事情も今大倉先 例えば、その中で学生さんが 1 けて紹介したりとかする、 0 0分のうちまあ20分 つまり、 粛々と進 社会 学

> と自分は話聞いこういうことを考えた だ、みたいなことがわかったりとか、 うのが、そんな変な疑問じゃなかったん 吉川 ますね。 う人たちが周りに座ってるの オルトだと思うので。その上で、どうい 座ってるかよくわからない状態がデフ り一年生同士どういう人たちが周りに ということなので、一年生って、やっぱ わかったりとか。で、多分一年生の授業 いるんだな、みたいな、そういうことが んだけど、しかしこんな深く考える人も ことあるんですけど、でも、それ はそういう話から始めてやってるって 入れながら進めたいみたいなのは っていう意味でも、入れられるところは ることができるような時間を作ったり なこととか、なんとなくでもうかがい知 と、例えば自分が持っていた疑問って ●長 いですよね (笑)。 20 か、みたい 分ぐら する n

社会学原論1も、社会調査法1も非常に答えてからやるみたいな風にやっていだから、出てきた質問全部できるだけ

あるのかなとは思います。ですが、多少それで軽減されるところも内容も含めて難しい内容含んでるわけ難しい内容、まあある種ちょっと退屈な

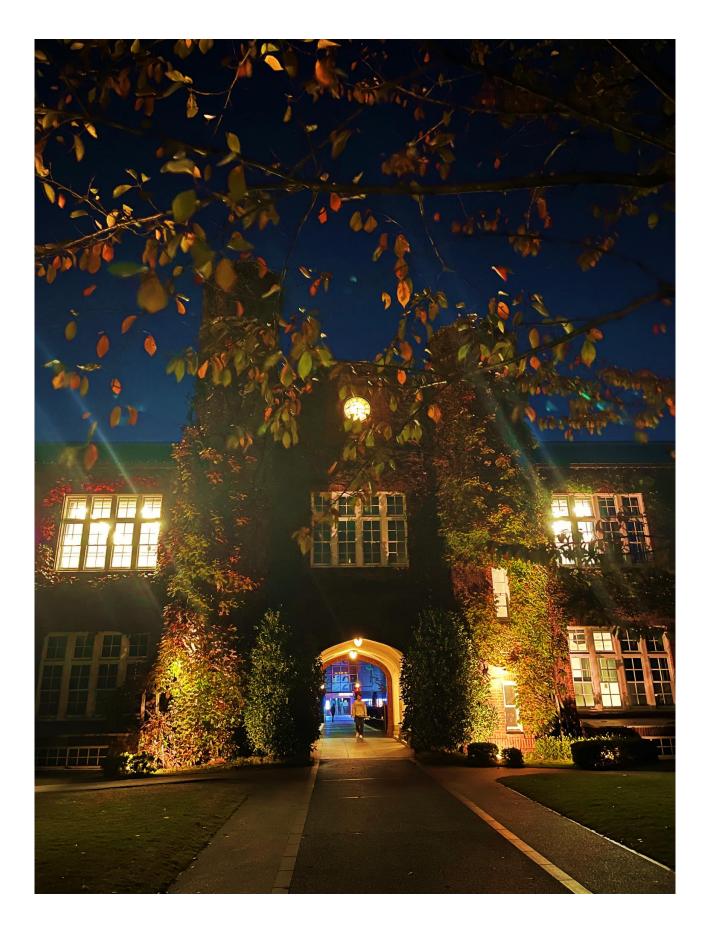
す。 ど、メッセージをいただけたらと思いまのように大学生活を送ってほしいかな――最後に、来年度の新入生に向けてど

大倉■いや、楽しんでください!としか大倉■いや、楽しんでください!としか、のたらはに過ごせるったけでなく、勉強すること、大学終えるとったけでなく、勉強すること、大学終えるとったがな自由なんだけれども、とにかくそのかも自由なんだけれども、とにかくそのかも自由なんだけれども、とにかくそのいも自由なんだけれども、とにかくそのいも自由なんだけれども、とにかくそのいもにいただけたらなと思います。していただけたらなと思います。していただけたらなと思います。

ます。 だけると、私としては嬉しいです。 ういったことも頭の片隅に置いていた リスクなくできる場所だと思います。そ そういうわざわざ授業受けないとこう とは必ずしも同じ方向向いてないよう だろうみたいな、授業でも、自分の関心 ょ むみたいなことっていうことを、あまり よくわかんないようなところに入り込 大学っていうところは、あえてあんまり いっていうのは私はある気がしますね。 出会えないようなものに出会ってほし にも見えるような、そういう授業とか、 いろんなものに出会える場所だと思い ね。 だから例えば、これ一体なんなん しかし、 大学ってそうじゃない、

ビューはこれにて以上になります。一ありがとうございました。ではインタ

石黒泉・鈴木健太郎) (取材・編集 牛山龍之介・山田真凛



社会学部セミ紹介

社会学部三年次から始まる「専門演習2」(いわゆるゼミ活動)ではどのようなゼミが開講されているのでしょうか。血眼になって探してもなかなか見つからない、やっと見つけたのに情報が古い…そんな社学生必見!先生方やゼミ生の方々から、各ゼミについて調査しました!(2023年度 最新版)

【企画・編集 森朋香】

く先生への質問>

- 1 先生の専門分野・専門領域
- 2 ゼミの研究テーマ
- 3 ゼミの特徴、特に力を入れている活動は?
- 4 新型コロナウイルス蔓延以前と比較した現在のゼミ活動は?
- 5 どのような雰囲気のゼミにしたいですか?
- 6 ゼミ希望者に求めるものはなんですか?

くゼミ生の皆さんへの質問>

- 7 実際のゼミの雰囲気は?
- 8 このゼミに入ろうと考えた理由は?

■ 社会学科

· 李 旼珍 (Minjin Lee)



①労働社会学・比較社会論

②仕事の世界におけるタイバーシティ、格差問題、労働者の自律的働き方③企業・政府・自治体・NPO などで活躍しているゼミ卒業生を招聘し、働き方や人事制度・政策についての懇談会を開き、現場の声を聴くことに力を入れている。

④ない

- ⑤ 労働社会学の面白さと奥深さがわかるゼミに、また仕事への興味や働く人へ の関心をもてるゼミにしたい。
- ⑥ 考えることが好きな学生、将来の自身の仕事について想像するのが好きな学生

•中澤 渉 (Wataru Nakazawa)



- 1. 教育社会学 社会階層論
- 2. 教育・格差の社会学
- 3. ゼミ員同士で交流を深め、大学ではこれをやり遂げた、といえるような何かを、ゼミを通して残してほしいと思っています。やはり活字はしっかり読んでほしいと考えています。
- 4. コロナの蔓延と同時に立教に赴任したので、それ以前のことはわかりませんが、他大での経験を踏まえると、やはりゼミ員同士の交流の機会は減った(減らさざるを得なくなった)と思います。
- 5. 卒業後も続くような人間関係を構築できるような、そういう場であってほしいと思っています。忌憚なく、考えたことはどんどん発言してほしいです。
- 6. 自主的にテーマや読むべき文献を見つけ、どんどん研究を進める意欲のある人。
- 7. 中澤ゼミでは文献を講読したり、グループの発表を聞きながらそれに対してディスカッションを行っています。雰囲気は笑いが起きることもあり、そんなに堅苦しい感じではないです。和気藹々としながら素朴な疑問等を出し合っています。
- 8. 中澤ゼミでは教育格差の分野に興味を持っている人が集まっています。学歴社会や学校カリキュラムなど幅広い題材を扱っているので、教育という視点からさまざまな社会問題を考えることができます。

• 前田 泰樹 (Hiroki Maeda)



- 1. 医療社会学・質的研究法・理論社会学
- 2. 日常生活の社会学
- 3. 3年生から1人1テーマでゼミ論文を書いてもらいます。私からテーマを提示することはなく、参加者はそれぞれの関心からテーマを決定し、日常生活における「人々の方法論」について研究しています。少し大変ですが、良い卒業論文に繋がります。
- 4. COVID-19 の影響下では、フィールドワークが難しい時期があり、インタビューを方法とする研究がやや増えました。現在、また少しずつビデオを用いた会話分析/相互行為分析やフィールドワークに根ざした研究も増えてきています。
- 5. 平和で自由な雰囲気のゼミにしたいです。1人1テーマだからこそ、お互いのテーマにお 互いに関心と敬意をもち、それぞれのデータをもちよって行うデータセッションや進捗報 告での議論をつうじて思考を深めていく場が作れれば良いと考えています。
- 6. 自分の立てた問いを「真面目に」「面白がれる人」を歓迎します。また、幅広い関心と学際的視野を持った人を歓迎します。社会学部に入ったけれど心理学/哲学/言語学/人類学・・・にも関心があったという人は、選択を考えてみてください。
- 7. 前田ゼミはアットホームで、和気藹々としたディスカッションやマイペースに研究を進められる点が魅力です。課題も自分の研究に基づいた内容が多く、モチベーションも保ちやすいです。のんびりほのぼのとしつつもやりがいのある、居心地の良いゼミです。
- 8. 前田先生のご専門だけでなく学生の幅広い興味分野をカバーしてくれるため、自由な研究を 求めて前田ゼミを選ぶ学生が多いです。前田先生の優しく手厚いサポートのもと、自分の 関心を追求できる、「ザ・社会学」な環境が選ばれる理由です。

·片上 平二郎 (Heijirou Katakami)



- 1. 理論社会学、現代文化論
- 2. 現代社会論(文化・自我・他者・関係など)
- 3. 基本的な方針は「自分がやりたいことをやってください。ただし、それを「社会学研究」 のかたちに仕上げてください」です。個性的な興味を持った人が自分の関心に閉じこもる ことなく、他人の研究にも興味を持ちながらワイワイとやっていけたらと思います。
- 4. ゼミについてで言えば、以前より、学生のみなさんがゼミの人間関係に期待するものが大きくなったように感じています。そうした意味では、ゼミにみなさんが積極的にコミットするような段階が早くなったと思うので、以前より運営しやすくなったかもしれません。
- 5. ゆるさと緊張感が良いかたちで入り交じった空間にできたらなと思います。楽しさと真面 目さが相乗効果を発揮して高め合っていくようなイメージでしょうか。未知のものを知っ ていく楽しさを学生の間にできるだけ多く、経験しておいて欲しいと思います。
- 6. 本当の意味での「好奇心」を持った人に来て欲しいです(表面的な好奇心については、みなさん自分が持っていると思っているようですが、本物の好奇心とはなかなか現代では出会いにくい……)。自分の嗜好性としてはやはり「本を読む人」が来て欲しいな、とも。
- 7. 毎回のゼミでは各ゼミ生の研究テーマについて先生やゼミ生と話しながら、じっくり言語 化していきます。ゼミ生はそれぞれの興味関心に取り組むことができるので、落ち着いた 雰囲気だと思います。
- 8. ゼミ選択の時点で自分なりに気になるテーマがあったので、アイデンティティや現代文化 などについて研究できるという片上ゼミを選びました。また、必修の社会調査法を受けて みて、多用なスタイルがありえると良いなと考えました。

· 村瀬 洋一 (Yoichi Murase)





- 1. 社会階層研究、政治社会学、統計を使った社会調査
- 2. 行動科学の研究法、社会調査とデータ分析
- 3. 高度なデータ分析と、大規模な社会調査に取り組む、現実の様々な職業の人や、社会階層の特徴を把握する
- 4. 2~4 年合同のゼミ合宿は行っているが、学年合同のゼミ飲み会や、ゲストスピーカー企画 後の交流会などはなくなってしまった。
- 5. 何事も自由に、積極的に取り組む雰囲気、学年間で楽しく交流しているゼミ。
- 6. いろいろなことに取り組む人、何事も経験!現実の社会現象に興味のある人、視野の広い 人、柔軟な発想をする人
- 7. はっちゃけた人は少なく、どちらかというと真面目な雰囲気がある。 統計ソフトを初めて使う学生が8割程ですが、分析を繰り返すことによって使い方を身に つけることができます。わかならいところはゼミ仲間で補いながら学習を進めていくた め、すぐに打ち解けることができました。
- 8. 他ゼミでは質的調査を用いて分析を進めるところが多いですが、村瀬ゼミは量的調査を用いて、幅広いデータを分析できるという点に惹かれました。学習を進めていく中で、SPSSという分析ソフトを使えることになるのも社会に出てから役立つと感じます。

西山 志保 (Shiho Nishiyama)



- 1. 都市社会学
- 2. 都市・地域社会のコミュニティ
- 5. メンバーがお互いに能力を高め合うような関係 性を築き、自分の生きる軸を作っていけるよう なゼミにしたい。
- 6. 問題意識の高い人、積極的に自分の枠を広げ、 他者とかかわっていける人に来てもらいたい。
- 7. 和気あいあいとした雰囲気。ディスカッション を通して意見交換や知識の吸収を行う。
- 8. 地域コミュニティに興味があったから、ディスカッションメインで自分の発言能力・ファシリテーション能力を伸ばせると思ったから。

野呂芳明 (Yoshiaki Noro)



- 1. と 2. 交流と相互支援の社会学
- 5. 一人一人が真摯な課題意識をもって討議の出来る、実りの多いゼミ
- 6. 世の中の出来事に好奇心を持ち、考えるのが好きな人
- 7. 明るく、とても意見が言いやすいような雰囲気。自身の興味などに先生も共に考えてくださるので、とても勉強しやすい環境
- 8. 地域再生やまちづくりにもともと興味があったので、このゼミなら自身の研究に深く繋げられるだろうと考えたから。

[新任教員]

本多 真隆 (Masataka Honda)



- 1 専門は家族社会学、歴史社会学です。近現代日本の家族観の変遷を研究しています。普段は図書館などで資料探しをしていることが多いです。
- 2 「家族と社会の関わりを考える」ということを大きなテーマにしています。幅広い問題関心を受けつけています。
- 3 2023 年度からの開講でこれからではありますが、文献やデータについて活発にディスカッションできるゼミを目指しています。
- 4 前任校のことになりますが、あまり変わりませんでした。
- 5 和気あいあいとしつつも、お互いにしっかりと議論しあうことができるゼミです。この二 つは両立しますので、こうした態度をぜひ身につけてほしいです。
- 6 自分一人でテーマに向き合い探求する力と、他者を理解しようとする姿勢です。自分自身 について探求することと、他者を理解することは連動しています。

[新任教員]

石川 良子 (Ryoko Ishikawa)



- 1 専門はライフストーリー研究です。長らく「ひきこもり」のフィールドワークを行なってきました。ここ数年は地域密着型のアートフェスやストリップ劇場などにも足を運んでいます
- 2 フィールドワークを行います。研究テーマ・フィールドは学生自身に探してもらいます。情熱を傾けられるものであれば、どんなテーマ・フィールドでも OK です。
- 3 とにもかくにもフィールドワークです。調査旅行・合宿も行いたいと考えています。
- 4 移動と対面接触が制限されたことは大きな痛手でしたが、「この状況で出来る最大限のことは何か」を学生たちと一緒に探り、2 年半にわたって「コロナ禍のもとでの暮らしと人生」というテーマで調査も行いました。「今しかできない・今だからこそ出来ることを追求する」という点では変わっていません。
- 5 率直に議論し、お互いに支え合い、高め合えるような信頼関係を築いていくことを大切にしていきたいと思っています。
- 6 好奇心とフットワークの軽さです。「何か面白いものを見つけてやろう」「何でも面白がってやろう」という"気概"を持って日々過ごすことで、この2つは育てていくことができます。

■ 現代文化学科

· 小泉 元宏 (Motohiro Koizumi)



- 1. 芸術社会学、文化政策、現代芸術論
- 2. アート(美術、音楽、映像、演劇、ダンスなど)や現代文化と、社会のかかわり
- 3. ①文化研究や芸術論などに関する文献講読やディスカッション、②フィールドワーク、③ 合宿、④ゲストトークなどを実施しています。また、⑤他大学と合同で行う「インターゼ ミ」などへの参加や、⑥アートに関わる実践活動に参加することもあります。
- 4. 現在は、より効果的な活動を展開する目的がある場合を除き、通常時のゼミ活動にほぼ戻っています。コロナ禍による制限が生じた際には、オンライン活動を取り入れながら、他大学や高校、社会的企業などと連携した活動を展開してきました。
- 5. ゼミ生が、お互いの議論や活動を通じて、新たな発見や考えを得ることができるゼミとなることを期待しています。そのための前提として、グループワークなど、ゼミ内での交流 (ときには学年を超えた交流) の機会となる活動を随時、展開しています。
- 6. ①研究への意欲を持っている方や、未知の分野への関心を持っている方、②ディスカッションやフィールドワークなどに積極的に参加する意欲がある方を、特に歓迎します(なお、芸術や現代文化の知識があるともちろん良いですが、無くても問題ありません)
- 7. 美術鑑賞や音楽、アイドルなど趣味や関心が異なる個性的なゼミ生が集まっています。穏 やかながらも、それぞれが考えや意見をしっかり持っています。話し合いの時には和気 藹々としながらも、常に互いから刺激を受け合う雰囲気で学んでいます!
- 8. 研究領域が多岐に渡り、音楽やアートなど自身の興味関心を活かすことができると感じ、 小泉ゼミに入ることを決めたゼミ生が多いです。また、小泉先生の「アートの社会学」や 「現代文化論」を受講し、アートに興味を持ち、小泉ゼミに決めたゼミ生もいます!

• 小池 靖 (Yasushi Koike)



- 1. 宗教社会学/心理主義論
- 2. 心理ブームからスピリチュアルまで
- 3. やりたいことがまだ決まっていない人も歓迎です。宗教以外のテーマに取り組む学生のほうが多く、近年はロック、オタク、聖地巡礼や「推し活」関連の調査も多くなってきています。
- 4. 2020、21年の3年ゼミはミーティング、調査 まで全てオンラインでおこないましたが、イ ンタビュー承諾率はむしろ上がりました。現 在は対面ゼミに戻りましたが、ZOOMによるイ ンタビューだけは継続的に活用中です。
- 5. 学生ひとり一人が各自の関心をつきつめて、 16年間の学校生活を締めくくれるような優れ た卒業論文を書けるように指導しています。 と同時に、サブゼミ、長い休み中の調査・課 題などは原則としてなく、学業以外の活動も エンジョイしてもらいたいと思っています。
- 6. 音楽、映画、ドラマ、演劇などポップカルチャーが好きな人。iPhone、アップルコンピュータ、英語圏の文化が好きな人。
- 7. 小池ゼミの特徴は「自由」です。授業スタイルや調査テーマの幅広さは、他のゼミに比べ 学生の自由度が高いと感じています。そのためか、ゼミ生は良い意味で一貫性がなく伸び 伸びし、全員興味を持つものも異なるため、話を聞いていると刺激的で面白いです。
- 8. 現代人の心理に着目するという点が魅力的だったからです。このゼミでは、世間で起きる 現象にどのような人間の価値観や心理が作用しているのかを調査します。日常の現象に隠 れる人間の心理を見つけることで、世の中をより深く見つめられると思い入りました。

• 高木 恒一 (Koichi Takagi)



- 1. 都市社会学
- 2. 都市に「集まる」こと
- 3. ゼミ受講生ひとりひとりが都市のなかで「問い」を見出し、鍛え、調査する力を養うこと。なによりもこのことを主体的にできるようになること。
- 4. 特になし
- 5. 自主的な学びの喜びに溢れるゼミ
- 6. 都市に関心を持ち、積極的に学ぶ姿勢を持っている人
- 7. 高木先生の厳格でありつつも温厚なご指導の下、ゼミ生各々が日々研究に邁進するゼミです。研究意欲のある者にとってはこの上ない好環境であることを保証します。
- 8. 他のゼミでは合宿やゼミ生合同の調査などがありますが、高木ゼミは基本的に単独で研究を進めていきます。もちろん、ゼミ生同士で話し合いをする機会もありますが、自分のスケジュールや都合に合わせて研究できることがこのゼミの最大の魅力ではないでしょうか。

• 関 礼子 (Reiko Seki)



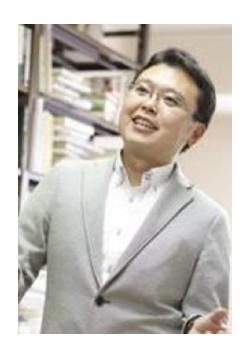
- 1. 環境社会学・環境社会論
- 2. フィールドで学ぶ地域 or 環境 or 観光
- 3. お世話になった方々のほか、一般の人にも広く調査結果を公開していく出版、報告会などによる調査成果の社会還元。
- 4. $1 \sim 2$ 年はフィールドに出られませんでしたが、2022年の専門演習は2度檜枝岐村(福島県)に調査訪問しました。
- 5. すべきことを考え・気づき・前にどんどん進んでいくような雰囲気が理想です。これが実現したら、踊り狂いそう。
- 6. フィールドの方々に敬意を払える人。考え、行動する努力を惜しまない人。話したことの ない人と話したい人。
- 7. ほどよい距離感、メリハリがあり、ほどよく明るく、先生がかわいい、みんな真面目、自由な雰囲気、フィールドワークが楽しい、干渉しすぎない、興味関心ある事もできる、そんなゼミです。
- 8. 環境社会学、地域社会学、地域のまちおこし、フィールドワーク、ソフト面の防災に興味があったから。

•木村 自 (Mizuka Kiumura)



- 1. 文化人類学、移民・移動研究、中国・台湾地域研究
- 2. 2023 年度は、移住者や文化の間にある人々を対象に文化人類学的な調査を実施し、各自で民族誌(エスノグラフィ)を作成します。
- 3. 2022 年度までは夏休みに沖縄県の宮古島で調査合宿を行い、人に話を聞くための技とその話をまとめるためのコツを学びました。2023 年度は、ゼミ合宿は行いますが、合宿調査は行いません。
- 4. 変化なし
- 5. 一生ものの友人ができるようなゼミ作りを目指しています。
- 6. 文化人類学とはどのような学問かを少しでも理解しておいてください。
- 7. 全体的に真面目(?)な人たちが集まっています。ゼミ合宿でも和気あいあいと調査に取り組みました。ただ本当に根が真面目な人が多くて、ゼミ終わりのご飯はいつも決まった男数人。ゼミのみんなへ。いつでも135 酒場(行きつけの居酒屋)で先生と待ってるよ…。
- 8. 1年生の時に受けた木村先生の「文化の社会理論」の授業がとても面白かったからです。 あとは合宿にも惹かれました。宮古島に行きたい!という安直な理由でしたが。あと、人 から専攻を聞かれたときに「文化人類学だぜ」って答えてみたかったのもあります。

- 大倉 季久 (Suehisa Okura)



- 1. 経済社会学、サステイナビリティ研究
- 2. サステイナビリティ・スタディーズ
- 3. ゼミは、夏に実施する広島県尾道市と周囲の島々でのフィールドワークを軸に展開します。移住や起業、経営の継承などをきっかけにして、地域の文化や暮らしを受け継ぎながら、農産物やエネルギーをはじめ、これまでにない地域資源の活用の方法やサプライチェーンを作り出す人びとに学びながら、環境・地域・経済のこれからについて考えていきます。
- 4. 大きく影響を受けています。が、以前と変わらぬ 達成感が得られるように、準備しています。
- 5. ゼミの雰囲気は毎年集まってくる学生さんたちに よってかなり違ってきます(個性があります)。学 生さんたちにも、そうした様々なバックグラウン

ドを持つ人たちが集まってきていることをしっかり理解したうえで、その中で結果を出すことに向けて何が必要かをそれぞれが考えられるようになってもらいたいと思っています。

- 6. (何でも構いません) とにかく学問を通して何かを達成したい、身につけたいという方を 求めます。
- 7. ①マイペース、②先生との距離が近いため、先生とのやりとりも豊富(授業内、外どっちも) ③遊ぶときは遊び、学ぶときは学ぶというメリハリがある。
- 8. サステイナビリティというテーマが今の社会で注目度が高く、サステイナビリティを学ぶことに惹かれたからという理由。また、「食と農」を謳っていることもあり、中にはもともと農業の問題に関心があり、ゼミを志望した人もいます。





• 貞包 英之 (Hideyuki Sadakane)



- 1. 消費社会論・現代社会論・歴史社会学
- 2. 消費をひとつのてがかりにして、現代 社会における文化や都市の構造、人び との生活について、なんでもありのさ まざまな手法で考える。
- 3. 研究としては、基礎文献をまずしっかり読めるようになることを前提として、現在の東京を舞台としてさまざまな文化のあり方や人々の生活について調査できるようにしたいと思っています。加えて、「学縁」を作る貴重な機会として、飲み会はなお難しいですが、街歩きやハイキングを定期的に開催しています。
- 4. 飲み会は難しくなりました。またゼミ 合宿も海外はなお難しく、さまざまな 制約を被っています。ただ個別の相 談、指導は zoom でやりやすくなりました。
- 5. お互いにパーソナリティを知り、できるだけ自由に発言できる雰囲気を作りたいと思いますが、同時に学びに対しては真剣であるような場作りがしたいです。
- 6. 何であれ知的な好奇心を持つ人。本や音楽や映像作品、あるいは現実の人間関係であれ、 貪欲に摂取していただける人。大学生活の最後の二年を学びに費やす気のある方。
- 7. 性別の比率としては女性が多めですが、グループ化することなくみんなで仲が良いです。所属しているサークルは様々で、他学科の人も何人かいます。協調性があり、個性として面白いものを持っている人が多いと感じています。
- 8. 人が集うモノ・コト・場所などに関心があり、人々が持つ欲望や価値観、存在意識などが影響して行われる「消費」という観点から、それらの状況を生み出す社会を考察し、その中に潜んでいる社会課題を探りたいと思ったからです。

•石井 香世子(Kayoko Ishii)



- 1. 国際社会学・エスニシティ論
- 2. グローバリゼーションと多文化共生
- 3. ゼミ活動を通じて、みなさんが普段の生活では行くことのない場所に足を踏み入れ、普段は出会うことのない人と出会ってみること、異質なものや人とじかに触れる経験を積んでもらうこと 概念と経験を両輪として理解を深めてもらうことに力を入れています。
- 4. 合同ゼミや国際ゼミの中止が続いている、海外合宿が実施できない…など、さまざまな制約が生じていますが、可能な範囲で最大限、皆で色々なところへ行き、色々な人と会っています。
- 5. 履修者が学びを楽しんでいるゼミ、また一緒に学ぶゼミ生どうしが、それぞれの興味を共有しあい、理解しあい、同じゼミで一緒に学ぶことで人生観を豊かにできるような雰囲気をつくっていきたいと考えています。
- 6. 試行錯誤を恐れず、どんどん自分の世界を拡げたいと考えている人が来てくれたらと、いつも思っています。このゼミが、失敗しながらもどんどん自分で未知のフィールドに出て行きたいと思っている人の、一歩を踏み出すきっかけになれたらいいなと思います。
- 7. 石井先生をはじめ、穏やかで優しいメンバーが集まっています。普段は和気藹々とした雰囲気ですが、時にはメリハリを持って集中してゼミを行なっています。女性多めの男女比です。
- 8. グローバルな視点から幅広く社会を学ぶことを理由に入った人が多数。その中でも多文化共生や移民や観光等、興味は様々です。その他、面接のない特徴的な入会方法、社会調査士資格を取得可能な点、石井先生の穏やかな雰囲気がゼミ生の主なゼミ選択理由です。

·太田 麻希子 (Makiko Ota)



- 1. 人文地理学·都市研究
- 2. グローバル都市とこれから
- 3. 都市とコミュニティ、グローバル化に関わることならかなり広くテーマを選べますが、それなりの自主性がないと大変かもしれないです。
- 4. 授業は勿論、フィールド調査や合宿などの面で大いに影響はありましたが、最近は少しずっ元に戻りつつあると感じています(期待も込めて)。
- 5. お互いの研究関心を共有できるゼミ。自分の世界を広げられるようなゼミ。相談しやすい 雰囲気をつくるよう心がけています。
- 6. 冒険心と慎重さ。
- 7. 私たちのゼミは、メリハリのあるゼミです。授業では、質問や意見を交わすなど真面 目に取り組み、また、卒業論文の内容も様々なジャンルに分かれていてとても面白い なと感じます。授業外では、ゼミ会が開かれ、皆んなでご飯を食べたりして楽しんで います!!
- 8. 元々都市系やグローバルに興味があり、その中で部活動の先輩も太田先生のゼミに所属していたため、ゼミの話を聞く機会もありました。部活動に理解があり、とても話しやすく親身に相談に乗ってくださる所に、さらに魅力を感じたため、このゼミを志望しました。

·水上徹男 (Tetsuo Mizukami)



新大久保の多文化共生センターにて(海外の先生方とエクスカーションで)

- 1 移民研究、都市社会学
- 2 グローバル都市のエスニック・コミュニティ
- 3 フィールドワークに基づく実証的なデータ収集と社会学理論の理解という研究スタイル。
- 4 コロナ蔓延の時代には、フィールドワークなどは非常に難しくなりましたが、オンラインによるコミュニケーションが導入されたことで、対面とオンラインの併用スタイルに転換してきました。
- 5 ともに考え、ともに学ぶ姿勢を大切に、それぞれが積極的に参加できたら、と思います。
- 6 自らの問題意識やテーマ設定を考えて学び、新たな課題に前向きに取り組むことです。



伊豆熱川ゼミ合宿 2022.7.30

■メディア社会学科

• 井川 充雄 (Mitsuo Ikawa)



- 1. メディア社会学・メディア史
- 2. メディア文化史
- 3. 井川ゼミでは、例年3つ程度のグループに分かれ、グループ研究をしています。取り上げるテーマは、ゼミのメンバーが提案し、議論を経て、自分たちで決定します。調査や考察・分析も同様に学生が自主的に進めています。
- 4. 例年行っていたゼミ合宿や、ゼミの飲み会ができなくなったのは残念ですが、内容的には、以前と変わらず、充実していると思います。
- 5. 「よく学び、よく遊べ」の精神で何事にも積極的に取り組んでいくことを望んでいます。
- 6. 知的好奇心が旺盛で、学問をすることにやる気のある学生の履修を希望しています。
- 7. 授業中はしっかりと研究に取り組みますが、みんなアットホームな雰囲気です。落ち着いた雰囲気でとても居心地がいいです。
- 8. 広く学べる、メディア文化史に興味があった。メディアを学ぶための基礎を身につけ、そこから自分の興味がある分野を研究していきたいと思ったから。

・井手口 彰典 (Akinori Ideguchi)



- 1. 音楽社会学
- 2. 音楽を通じて社会を視る
- 3. 受講生は3年生のうちに各自でテーマを設定し、オリジナルな研究を始めます。3年次の終わりには120000字の「プレ卒論」を執筆し、次年度のブラッシュアップに繋げます。ポピュラー音楽関係の本や論文も積極的に読んでもらいます。
- 4. マスクが外せないのが辛いですが、ゼミ活動自体に大きな変化はありません。
- 5. ゼミメンバーが互いに知恵やアイデアを出し合い、支え合えるような環境が大切だと考えています。特に最先端の音楽文化については教員よりも学生の方が詳しい場合が多々あるので、みんなで協力して「集合知」を生み出していくことを重視しています。
- 6. 自分なりの問題意識をしっかり持っている人、言い換えるならば、「解き明かしたい謎」を ちゃんと抱えている人を歓迎します。研究は、誰かに「やれ」と言われてやるものではあ りませんから。
- 7. ゼミ生同士の仲が良くてとても和気あいあいとした雰囲気です。皆、井手口先生のご指導 ご鞭撻の下、一生懸命卒論を書いています。先生のお人柄を知れば知るほど、ゼミ生一同 先生のファンになっていくようです。
- 8. 音楽社会学のゼミだけあり、音楽好きの学生が集まっています。私は昔から大好きだった K-POP を題材にして卒論を書きたいと思い井手ロゼミを選びました。 他にもアイドルやアイドルのファン心理、クラシック音楽やジャズについてなど、さまざまなジャンルを研究している学生がいます。

• 是永 論 (Ron Korenaga)



- 1. 情報行動論・コミュニケーション論
- 2. 趣味的な文化活動におけるコミュニケーション
- 3. 数量データのほか、テキストデータやビデオデータなど、いろいろなデータを分析する方法を学べるのが特徴です。対象はメディアに限るものではなく、衣食住の日常的な活動に関わる趣味を研究することをねらいとしています。
- 4. 合宿ができていないことが大きな違いかと思いますが、状況が整い次第復活する予定です。量的なデータも取りにくいため、アーカイブされた全国調査のデータを使うようにしていますが、これはコロナ禍でなくても有効な研究方法だと思います。
- 5. 研究に関係あるなしに関わらず、発言がしやすいゼミにすることを心がけています。協力 してデータを扱うことが、交流を深めるきっかけになればと思います。
- 6. データを扱うにあたって、細かい違いを見ることや方法の工夫をすることに積極的な意味 を見出せる人がよいかと思います。
- 7. のびのびとした人が多いです!趣味活動について研究しているということもあり、特徴ある趣味を持った人も多くいます。和気あいあいとグループワークを進めており、ほんわかした雰囲気で活動しております。
- 8. 一つは是永先生に惚れたためです。必修授業の是永先生の授業がとても楽しく先生の下で 学びたいと考えました。二つ目は、研究領域の合致です。私自身キャンプと都市化の関連 について研究したいと考えており、趣味の社会学が学べる是永ゼミに入りました。

▪ 橋本 晃(Akira Hashimoto)



- 1. ジャーナリズム・メディアスタディーズ
- 2. テクノロジー・市場との関係での表現の現在・近未来
- 3. 研究と実践双方の追求。具体的には、一生ものの教養づくりや真剣勝負でのメディアプロフェッショナル養成、さらには表現活動成果発表のためのフルカラーの冊子づくり(ルポルタージュ、インタビュー記事、小説、映画批評、コラムなど掲載)
- 4. 合宿が難しくなったくらい。南仏のワインのシャトーめぐりをいつかしたい。
- 5. 自立した精神同士が切磋琢磨する公共空間
- 6. <世界>と自らを見つめる強靭な精神、豊かな文学的・思想的想像力、歩行の一歩一歩を <世界>認識の拡大につなげるような行動力、あらゆる人間的・社会的問題への好奇心な ど
- 7. メリハリのあるゼミだと思います。落ち着きがあり、芯の強い学生が多いです。ゼミ中は 緊張感のある雰囲気で、時には白熱した議論がおこなわれることもありますが、ゼミが終 わると和やかな雰囲気にすぐ戻ります。尊敬する学生が身近にいて気が引き締まります。
- 8. 2年次に受講した橋本先生の授業が印象に残り、今後も橋本先生のもとでジャーナリズム について学びたかったからです。また、文章講座を通して多角的に物事を考え、自分の考 えを表現する力を養いたいと思ったので志望しました。

- 川畑 泰子 (Yasuko Kawahata)



1. 計算社会科学

- 2. Web 上の情報は時空間制約を超え、数値・文字情報を介し"見える化"しつつあります。 私 たちの社会生活を構成しうるメディアの変遷とそれらを取り巻く情報媒体の変化を多様な 分析アプローチを学びつつ、考察・分析することを目標とします。教員の指導のもと、問 題意識を共有する学友と共に意見交換しながら進める時間である。本ゼミを通して多様な Web に纏わる研究取り組みに対する理解を膨らませる研究、分析をおこなっています。
- 3. 誹謗中傷、SNS 上における炎上の経路分析など SNS 上を発端とする社会課題に対する取り 組み
- 4. オンラインでのゼミ、サブゼミの取り組みが非常に多いです。
- 5. ゼミに所属する一人ひとりが研究課題に向き合っていけるゼミにしたいと考えております。おおよそ2年のゼミ活動を通して、社会に出た時に学生時代にその課題に向き合えたことを自身の宝にしていただけることを願っています。
- 6. SNS 上での世論形成などに関心がある学生さん、その他オンラインメディアに対して問題 意識を抱いている学生さんなどいらしたら一緒に課題に向き合ってゼミ活動取り組めるか なと考えております。

•木村 忠正 (Tadamasa Kimura)



- 1. ネットワーク社会論、メディア・コミュニケーション論
- 2. ソーシャルメディアなどのメディア・コミュニケーション研究、インターネット社会研究
- 3. ビッグデータの時代に、データに振り回されず、卒論研究に取り組むことで、高度なデータ収集、分析能力を涵養するための多様な活動展開を目指しています。
- 4. 新型コロナ以前、ゼミ生たちは、昼休み、月毎に誕生祝いをしたり、ゼミとして(3年・4年合同で)昼食ピザ会を開いたりしていましたが、そうした活動ができなくなり、残念ながらゼミ生たちの横、縦のつながりが作りにくくなっているようには思います。他方、ハイブリッドでゼミを展開することに慣れてきました(対面が基本で、どうしても都合でオンライン参加するような形態です)。
- 5. 大学の貴重な二年間を遊びにも学習にも本気になれる(よく遊び、よく学ぶ)環境づくり。
- 6. ゼミのモットー、"Be a Knowledge Professional! (知の専門家であれ!) に共感し、「データ」に振り回されず、データとうまく付き合い、自分にとっての「知」に変換していく力を身につけて社会で活躍しようという意思を尊重します。
- 7. 真面目で良い子なゼミ生が多く、平和な雰囲気です。お話上手なゼミ生メンバー達の発表を聞いていると、みんな賢いなぁ…!って思います。オンラインで会う頻度は少なかったですが、「みんなで頑張ろう!」という雰囲気があって楽しかったです。
- 8. 先輩からの情報がいちばんでした。「木村先生は優しくて、卒論も早めに始めるから4年生で苦しまないよ[~]」という口コミを聞いていました。その上で説明会に参加し、木村先生の優しさはもちろん、SNSとテーマが興味深い点も魅力的でした。

• 黄 盛彬 (Hwang Seongbin)



- 1. メディア・文化研究、国際コミュニケーション論
- メディア・文化研究、グローバルコミュニケーション論、ニュースと世論、ナショナリズムと歴史・他者認識
- 3. トランスナショナルに流通・消費されるドラマや映画、ポピュラー音楽などに関する研究を行なっていますが、ニュースやドキュメンタリー、そしてスポーツに関しても同じ問題意識で研究に取り組むことができます。
- 4. パンデミックで変わった日常生活やメディアとの関わりについての問題関心が増えました。具体的には、ネットフリックなどの配信サービスの普及拡大という現象があり、その中での新聞やテレビといった伝統的なメディアの中心性についての関心が深まっています。
- 5. 一人一人の個性が発揮されつつも、 協働の力が発揮されるゼミにしたいで す。
- 6. 世界・社会への共感能力、勉学意欲がある人が集まると良いですね。ゼミの研究対象でも ある映画やドラマ、漫画・アニメなどのポピュラーカルチャーへの関心が高い人が良いです ね。また音楽やスポーツなどの何かに詳しい人、何かが得意な人が集まると楽しくなると考 えています。
- 7.全体的にとても落ち着いていて、真面目な方が多い。ゼミ活動中は、積極的にお互いに意見を出し合い、ゼミ後はプライベートな話題で盛り上がる。雰囲気は落ち着いていても、一緒にいると楽しい方ばかり。
- 8. ゼミテーマに強く興味を感じたことが一番の理由。メディア社会学科のゼミの中で、グローバル的分野を是に研究内容に掲げているところはあまりなかったため。また、先生も韓国出身の方で、自分も韓国文化に興味があったため。

• 和田 伸一郎 (Shin-ichiro Wada)



- 1. 情報社会論、SNS ビッグデータ分析、現代哲学
- 2. 主に Twitter データを数十万行取得し、機械学習を用いて、マイノリティ・コミュニティを発見、分析します。
- 3. スマホ世代なので、PC スキルも上げてもらう必要があります。スマホを含め、コンピュータにはできることがたくさんあります。これからの時代は、理系だけでなく、文系にも IT 人材が求められます。
- 4. 特にありません。テレワーク的に、オンラインでグループ作業をすることは PC さえあれば、できますが、やはり対面で直接議論をしたほうが作業が活発化します。
- 5. ほとんどの学生がプログラミング未経験者なので、グループに分けてデータ分析の作業を助け合いながらやってもらっています。ですので、自然と対話、議論が起きます。特に卒論指導では、互いに助け合いながら執筆するので、団結感が強まります。
- 6. できれば、何かのプログラミング言語にさわったことがある人、あるいはその習得に関心がある人。PC スキルが高い人が望ましいです。しかし、ゼミの雰囲気を盛り上げる人も必要です。
- 7. 和田ゼミでは、プログラミング言語を用いて SNS ビッグデータの分析を行っています。ゼミ 生同士の協力作業が多いことが特徴で、難しいパソコン処理や膨大な量のデータ分析であっ ても、互いに助け合いを重ねながら難題を乗り越え、研究を進めています。
- 8. SNS ビッグデータ分析の「今」生じている事象を研究できるという点に魅力を感じ、和田ゼミに入ろうと考えました。研究の中で感じた面白さは、SNS でしか発見できない少数意見から従来の「当たり前」を別角度で分析できる点にあると言えると思います。

・砂川 浩慶 (Hiroyoshi Sunakawa)



- 1 メディア論、放送制度論、放送産業論、ジャーナリズム論
- 2 社会課題と向き合う
- 3 社会の課題に関心を持ち、個人発表、グループ 発表、ディベートなどを通じた表現能力の向 上、ゲストスピーカー、イベント参加などを通 じた視野拡大。これらを通じて社会問題に関心 を持ち、提案できる行動力・思考力を醸成す る。
- 4 リアルな人との付き合いが圧倒的に不足し自信を失っているので、その回復を第一に考えた。発言機会を増やすため、グループでの検討、ゼミ合宿(沖縄3泊4日)の班別行動などゼミ内の議論の場を数多く設定した。
- 5 切磋琢磨の結果、自分の力を伸ばすことが実感できるゼミ、ゼミ生みんなが言いたいこと を言い合える、一生の付き合いができるゼミ
- 6 好奇心旺盛な人、奇人変人と思っている人、大歓迎です。



3・4年生合同ゼミ合宿のひとコマ:栃木・益子いちご園・2023年2月4日

·林 怡蕿 (I-Hsuan Lin)



- 1 マスメディア・ジャーナリズム研究、オルタナティブ・メディア研究
- 2 多文化とジャーナリズム
- 3 エスニシティ、ジェンダー、LGBTQの視点からジャーナリズムのあり方を考察する
- 4 コロナ以前は毎年、台湾合宿を行い現地の大学生と交流していた。2023 年度からは可能な限り台湾合宿を復活させ、台湾の人権団体やメディア関連施設の見学を実現したい。
- 5 活発に議論して、能動的に課題に取り組むゼミ
- 6 積極的にゼミの運営に関わりたい学生、社会問題とメディアのあり方について探求したい学生

編集後記)

とも、 に、 の学部報を読んでくださった方も同じよう 学生の方にインタビューさせていただきま ざいます。 協力してくださった方々、何度も相談に乗 ら嬉しい限りです。改めてインタビューに れから学んでみたいことが増えました。こ 回の活動を通して新たな発見に加えて、こ 部報が出来上がっていく過程に関われたこ の編集や表紙などをデザインして、この学 当に楽しかったです。他にも集まった記事 ること、インタビューをすることも初めて した。自分でやりたいことを企画し提案す ってくださった先生に感謝申し上げます。 編集部・中山純 ここまでお読みくださってありがとうご 至らない点も多かったと思いますが本 何か一つでも興味を持ってくださった とても貴重な経験でした。 今回私はウクライナから来た留 私は、

うな大学生活を送っているのか聞いてみた異なる環境で生活してきた人の話やどのよ思っていることはありませんか?「自分と皆さんは、大学で気になることや疑問に

に、 た。 り、 申し上げます。 を皆さんにも味わって頂きたいです。最後 部生と話ができ、新たな発見もありまし 企画を考え、実行することはやりがいがあ 社会学部報をつくってみませんか?自分で ビュー、編集に興味があるあなた!今度は 社会学部で疑問に思っていることやインタ 取り上げました。普段は聞けないようなお そこで、社会学部報ではそのような疑問を ないとなかなか聞く機会がないですよね。 話もあり、興味深い内容が沢山あります。 いるのか聞いてみたい。」など話す機会が い。」「先生はどのように授業や準備をして とても楽しいです。また、他の社会学 新たな仲間と一緒に作り上げる達成感 取材に協力してくださった方々に感謝 (編集部・黒川友菜)

ませんでしたが楽しかったです。たくさん会学部報に関わることになるとは思っていら社会学について沢山お話を聞いたり、ら社会学について沢山お話を聞いたり、今回社会学部報の編集や製作に携わって今回社会学部報の編集や製作に携わって

ての方々ありがとうございました。いです。最後に、関わってくださったすべいます!沢山の人に読んでもらえたら嬉しあり、また楽しめる内容になっていると思ありできている。

(編集部・山田真凛)

二〇二三年三月発行社会学部報 —第五号—

■ 企画・取材・執筆:

石黒泉・石川南・黒川友菜・宮田理世・

中山屯・左藤愛夢・於谷鳥羽・杢屋凜・森朋香・森優奈・森下茜

鈴木健太郎・牛山龍之介・和久田鈴中山純・佐藤愛夢・染谷美羽・

山田真凜・吉川実希

■発行

東京都豊島区西池袋三-三四-一立教大学社会学部社会学部報編集委員会

■印刷・製本:

ニシダ印刷製本